

まえがき

天啓により授かった
手かざしの気療

北沢 勇人

ルネッサンス・アイ

実際のところ、この書籍を書き表すためには、多少の迷いと不安があります。

なぜ迷いと不安があるかと申しますと、現代は科学万能の時代であり、物質世界そのものである、と多くの方々に信じられているからです。そのような状況下において、科学的に実証できないものや目に見えない事柄に対して、皆様方に理解を求める事は無理があるのかも知れないからです。また、日本の医療は、西洋医学が中心であり「手かざしによる治療や癒し」など、普段の生活状態では全くと言ってよいほど馴染みのない言葉や名称であり、理解や納得などして頂けるかどうかの不安があるからです。なぜなら、私が天啓により授かった能力（天啓気療）は、宗教活動によって授かった能力である、と多くの方々が勘違いをしているようにも感じるからです。

確かに、私が授かった能力を活用し役立たせるときには、手をかざして治療を実施するため、宗教活動の行為の一環ではないのかと疑われているようにも感じています。しかし、私が天啓により授かった能力は、宗教活動の行為に関係がないばかりか、巷にありふれている他の治療方法に用いる能力とも異なり、比較のできないほど素晴らしい事を少しでも皆様に納得して頂き、お役に立ちたいと心の底から願ひ、例え誤解が生じようとも、あえてこの書籍に書き表し公開をしています。

私の身に起こった数々の不思議な体験は、実際に体験をした方なら理解ができると思い

ますが、一般の方々が理解をするためには多少の誤解が生じたりする事も考えられます。その時に起こった数々の体験や心の変化は、通常の生活をしていく過程においては在り得ない事ばかりであり、しかも、数年間の長期にわたり体験した事柄であるため体験内容自体が膨大にあります。よって、この書籍内には、その膨大な体験内容のほんの数パーセントのみしか書き記す事ができなかったのです。従って、膨大なる不思議な体験を全て書き記したものではありません。それこそ、実際に体験した私でさえ、どのように表現をしたら良いのか検討もつかないほど数々の体験があったのです。

私としては、これほど膨大な、不思議で難解である様々な体験内容を全く書き記さないので、理解や納得などして頂けないのではないかと考えたのです。そこで、重要と思われる部分のみではありますが、書き記しました。なぜ体験談を書き記したかについては、私が能力開発を目的に、呼吸法や瞑想などを長期間続けた結果の出来ごと、更には、天啓により授かった特殊な能力の説明を皆様に正確に理解して頂くためには、絶対に省略ができませんからです。

私が天啓により授かったような特殊な能力を発揮できるようになるためには、絶対に不可欠な現象や体験として、チャクラの覚醒やクンダリーニの上昇が必要です。

私が天啓により授かった能力とは不思議なものであって、精神状態の不安定さをはじめ、

あらゆる病気や症状に対しても良い結果が期待できます。常識では、このような事は考えられないのですが、対人関係の調和、学習能力の向上、運動能力の向上などにも有効に働くのです。つまり、様々な病気や症状、種類などにも左右されないところが私の能力の特徴なのです。ただ、極少数ではありますが、改善や変化が感じられない方も実際にはおります。その事柄については【天啓気療を実施しても改善しにくい方】のところに記述しています。

ところで、この書籍を読み進んでいきますと、たびたび登場する言葉や言語として「チャクラの覚醒」「クンダリニーの上昇」「エーテル次元」「アストラル次元」「自我意識」「天啓気療」などが登場いたします。この言葉や言語などは、この書籍の内容を理解するためには欠く事ができないものです。ただ、普段の生活をする中では聞いた事がない言葉や言語が大半であり、理解に苦しむ事もあります。しかし、じっくりと読み進める事により、私が皆様に伝えたい事柄が理解できてるものと思います。

この書籍の内容は、哲学的になり過ぎていると感じる部分が多々あります。例えば、心のあり方とか、意識のあり方とか、自然の法則に即した愛のあり方とか、考えてみればこのような事柄が病気や仕事を初めとし、様々な事柄などには全く関係がないようにも思えます。ところが、私が天啓気療を実施していく過程において、また、様々な事柄を判断す

る上で、この事柄が最も大事であると考えなければ、巷に発生する事柄は勿論、その他の事柄の発生においても、納得や理解できない事ばかりになってしまいます。確かに、そのようなばかげた事と思われませんが、一例として例外がない事もまた事実です。ですから、この哲学的思考については、大変重要であり大事な事柄なのです。要するに、自然の法則とは、どのような知識や科学的根拠に対しても、優先する事を自覚しておかなければならないのです。

私は以前、一級建築士及び一級建築施工管理技士として、建築物の図面を作成したり、工事の管理をしたりする事が仕事であり「治療や癒しのエネルギー」「手かざしによる治療や癒し」「チャクラの覚醒」「クンダリニーの上昇」など、精神世界の事柄などと称されている事には全く縁がなく、物質世界そのものにどっぷりと浸かった生活をしておりました。そして現代は、科学万能の時代そのものであると疑う事なく信じていたのです。従って、目に見えないものなどを信じる事や理解する事など一切無く、私が体験した様々な現象や身体の変化などに対しても、戸惑ってしまっても無理がありませんでした。

ところが、平成五年春頃に、一般的な常識では到底考えられない不思議な体験が始まったのです。それは、どのような事かと申しますと、夜遅く寝ようとして寢床につき、電灯を消してから数分が経過した頃に、目を閉じた状態でありながら驚くほど強く光り輝く光

を見たり、その強力な光が身体めがけて一気に入ってきたように感じたり、更には、身体全体がその光に包まれたようになるなど、素晴らしく、そして、想像する事すらできないほどの不思議な体験が多々あったのです。その他、自分自身の意識が肉体より離脱して、その光の塊の中へ溶け込み、光の塊と一体になったように見えたり、感じたりするなどの素晴らしい体験をしたのです。このように、考えてみるだけでも心がウキウキするような素晴らしいこと、更には、恐ろしいほどの恐怖体験など、様々な現象が混在しながら長期間にわたりあったのです。

その体験が始まった数日後あたりからは、手や足は勿論の事、全身いたるところに微弱な、時には強烈な電気でも流れているように、更には、身体全体の細胞がむくむくとうごめくような、極端に活動するような、何とも不思議な感覚でさわさわと感じるような、それこそ表現に困るような事が、眠っている時以外いつでも感じるようになってしまったのです。その後、心を落ち着かせて身体の力を抜きリラックスすると、私の身体内部からは勿論の事、外部からも、それこそ頻繁に、不思議な音や声などが聞こえるようになってきたのです。

更にその後、臨死体験のように、自分の身体から意識が抜け出て二人分の意識を持っているようになり、更には、身体から抜け出たと思われる意識の方は、様々な建物、山、川、

海などの景色がきらきらと光り輝いている状態を見たり、神様の世界と言えば言えるような、死後の世界と言え言えるような、大変不思議な映像を見たり、感じたりしていたのです。その他には、例える事のできないほどの高速で自分自身の意識が飛んでいくのが見えたり、感じたりしていたのです。一方の、自分の身体に残ったと思われる意識の方は、横になって寝ている自分や、瞑想中の自分を見たり、感じたりしていたのです。

当初私は、自分の身体が何か分からないが、全く想像もつかないほど異常な状態になったのか、と疑いを持たずにはいられませんでした。それでも私は、信じられないと否定をしながらも、様々な病気や痛み、精神的な事などで悩んでいる数多くの方々に対して、天啓気療を実施しておりました。そのうち、私が手をかざす事により、確実に病気や痛み、悩みなどから解放されていく姿を見ているうちに、私が授かった能力に対して疑う余地はなくなってきたのです。やはり、この世の中には目には見えなくても、治療のエネルギーや癒しのエネルギー、理解や説明が不可能と思えるような治療方法などが存在するのだ、と理解をして納得もできるようになってきたのです。それでもまだ、この書籍を書き表すにはためらいがあった事も事実です。私は、これまでの約二十一年間、手かざしによる天啓気療を実施してきた経験はあるものの、書籍において表現がうまくできるかどうか心配だったのです。そこで、気功や超能力などに関する書籍を数多く読み、気功師や超能力

者と呼ばれ、そして、知られている方々を尋ね歩きました。ところが、私自身が体験した数々の現象や、天啓気療の効果とはだいぶ異なっておりました。その際、私もこの方々と同じに判断されても困るので、気を付けなければならぬ、と思いながら方々を訪ね歩いていました。

ところで、チャクラが覚醒する時やクンダリーニが上昇する時には、言葉では言い尽くせないほどの素晴らしい体験をすること、更には、特殊な能力なども出てくる事は多くの書籍に書き記されています。しかし、実際にチャクラが覚醒する時やクンダリーニが上昇する時には、想像を超える素晴らしい事も、そして、恐ろしいほどの恐怖体験や辛い事も、肉体的には勿論の事、精神的にも、意識的にも、劇的な変化を現実には体験するものです。その時の実に恐ろしいほどの恐怖感や辛い体験などについて書き記した書籍は、全く無いと言っても言い過ぎではないように感じていました。

現在、私のところへ来院する方々から様々な情報が舞い込んで来ますので、よくよく検討はしていますが、やはり、私が拝見したいと思う書籍や、私が体験したような現象の内容について書き記した書籍などは、見つからないように感じています。その他、病気とは何であるかなどを書き記した書籍なども、やはり見つからないように感じています。特に病気の原因や、万が一病気になってしまったのならどのように意識を変えたら良いのか、

また、どのような行動をしたならば改善しやすくなるかなどを説明した書籍なども、やはり見当たらないように感じます。

このままではいけない。今後、私と同じような経験や体験をすることであろう、呼吸法や瞑想などの修行をしている方々のためにも、また、様々な治療方法を試しはしたが、一向に改善せず、長い間病気や痛みなどに悩み、改善を待ち望んでいる方々のためにも、そして、万が一病気になったのなら、どのように対処したら良いのかなど迷っている方々のためにも、文章が下手であっても書き記す必要があるのではないかと思ひながら方々を訪ね歩いていました。また更に、最近においても、皆様のお役に立てる情報などを仕入れる機会が少しでもあればと、方々を尋ね歩いている事も事実です。

多くの書籍などを読み、気功教室や瞑想教室などにおいて訓練や指導などを受けている方々の場合には、様々な知識の下地ができており、私の書き記した様々な体験内容とはだいぶ異なっていると感じる事もあります。少しの異なりであれば理解できますが、全く異なっている事などもあり、更には、理解ができないような現象なども非常に多くあります。また、病気の内容や症状、薬などの効果などの勉強をしていたりする場合などにも、同様に理解ができないことになるかも知れません。

この件からも分かるように、私が体験した事柄は、一般的には無意識の世界とか精神世

界などと表現されていますが、自我意識のあり方や心のあり方、更には、その時の意識状態によっても変化する世界であり、どのような現象や体験があっても不思議な世界ではないのです。更に良く考えると、病気などもやはり見えない世界である無意識の世界や、精神世界そのものと深い関係があるように思います。なにぶん、この書籍の中に書かれている事は本当に珍しく、多くの書籍などにて表現されているような受け売りではなく、私自身が体験したものであり、理解や納得に苦しむかも知れません。しかし、この書籍の中に記載されている内容は、私が実際に体験をし、冷静になって理解した事を忠実に感じたままに表現しております。

特に、チャクラが覚醒してクンダリニーが上昇して行く時点において現れる様々な現象や変化は、物理的次元（エーテル次元）から精神的次元（カラーナ次元）に急激に移行するために現れます。その際には、心身ともに、特に、精神状態や意識状態が急激に極端に変化をするため、素晴らしい事ばかりがある訳ではないのです。思いもよらないほど激しく、恐ろしく、苦しく、そして、驚くような状況なども現実には数多く体験いたします。そこで皆様方にも、チャクラの覚醒やクンダリニーの上昇時に体験する変化などについても理解をして頂くと共に、知識として覚えていてほしいと思い、重要な点のみではありますが書き記しました。

私のところを訪ねる方の中にも、呼吸法や瞑想などの修行をしている方が少なからずいる訳ですが、現実問題として大変な恐怖感や苦しい事、更には想像した事もない出来事などに遭遇し、呼吸法や瞑想修行などを止めてしまった方が結構いる事も現実問題としてあります。また、私の天啓気療を受けた方の中にも、私の能力の影響を受け、チャクラの覚醒やクンダリニーの上昇が始まり、その方により体験する内容は様々ですが、大変な苦勞をしている方もおります。そのような状況になる事も紛れもない事実であり、現状なのでそこから注意が必要です。ですから、チャクラの覚醒やクンダリニーの上昇を試みようとする場合には、前もっての計画や十分なる心の準備が必要なのです。

前記のような事柄や体験内容が現実として起こるのですから、もし今後皆様方が、呼吸法や瞑想修行などをする機会に恵まれた場合には、くれぐれも素晴らしい事柄だけではなく、恐怖感や苦しい事も、そして、どのように理解しようとしても信じられない事柄も、体験する事もあり得るので、肝に銘じて覚えておいて頂きたいものです。

著者 北沢勇人

もくじ

まえがき…………… 3

I 天啓気療の能力とは・病気とは…………… 25

【天啓気療とは】…………… 26

【天啓気療を正しく知って頂くために】…………… 27

【なぜ天啓気療の能力が】…………… 29

【天啓気療の最も注目すべき点】…………… 31

どのようなことがあるのか簡単に記述すると…………… 33

【対人関係の調和、学習能力の向上、運動能力の向上などに有効】…………… 43

【天啓気療時どのように感じるのか】…………… 47

【不思議な体験の始まり】…………… 53

【治療の能力があると言われて】…………… 56

【私の使命、及び治療の方法について】…………… 59

【気功による治療・チャクラの覚醒した人の治療の違いについて】…………… 61

【天啓気療の遠隔について】…………… 64

【病気とはどのようなもの】	65
【病気の原因は、大きく分けて三種類】	67
第一に、先祖や親からの遺伝によるもの	67
第二に、外的要因によるもの	69
第三に、ストレスや緊張が原因によるもの	70
次に記述した事柄を冷静になつて考えれば、納得できるでしょう	73
【天啓気療を実施した場合、改善しやすい方】	82
【天啓気療を実施しても改善しにくい方】	89
【改善しやすい方と改善しにくい方の違い】	98
【宿命などと述べられるもの】	101
【因果応報や宿業などと述べられるもの】	102
【輪廻転生について】	105
【天啓気療を実施した場合において、残念に終わる方】	106
【改善しやすい方になるためには】	107
病気の全てが恐怖ではない	107

病気に気を使い過ぎてはいないか	109
圧力的に期待を掛けすぎてはいないか	110
自分のことばかり考えるのも考えもの	113
呼吸回数が多いのも考えもの	116
病気の場合、過去に原因がある	117
病気の恐怖イメージは影響が絶大である	119
笑う門には福来る	120
自分らしさの出せる好きなことを持つ	121
捨てることは	123
不平不満を必要以上に述べていないか	125
自然治癒力が働いていることを信じる	126
病気から早く解放されるには、要約すると	127
愛とはどのように表現したら良いのか	128
【天啓気療を受ける間隔について】	129
【好転反応と思われる現象について】（偏差と表現されることもある）	131

Ⅱ

弛緩現象	133
過敏現象	133
排せつ現象	134
回復現象	134
検査結果	134
好転現象期間	134
心の変化や別れについて	135
【私の病気体験から】	137
オーリングテストの利用法とは	143
【オーリングテストについて】	144
【相性がわかるオーリングテスト】	145
【天啓気療へのオーリングテストの応用】	152
【能力者を確実に見分ける方法】	153

Ⅲ

チャクラの覚醒、及びクンダリニーの上昇とは	159
【チャクラとは】	160
【チャクラの覚醒を試みる場合の注意】	161
【チャクラの覚醒とは】	162
【チャクラが覚醒すると、どのような能力が発揮されるのか】	165
【クンダリニーの上昇とは】	166
【各チャクラの位置】	170
【各チャクラの働き】	171
ムーラダーラチャクラ	172
スワディスターナチャクラ	175
マニプラチャクラ	179
アナハタチャクラ	184
ヴィシュダチャクラ	189
アジナチャクラ	192
サハスラーラチャクラ	195

IV

私のチャクラの覚醒とクンダリニーの上昇について……………199

私のムーラダーラチャクラの覚醒について……………200

私のスワディスターナチャクラの覚醒について……………202

私のマニプラチャクラの覚醒について……………206

私のアナハタチャクラの覚醒について……………209

私のヴィシュダチャクラの覚醒について……………211

私のアジナチャクラの覚醒について……………215

私のサハスラーラチャクラの覚醒について……………223

【私の体験を書き表すにあたって】……………228

【無意識の世界について】……………228

【光が見え出す】……………230

【幽体離脱が始まる】……………231

【色々な音が聞こえる】……………236

【神様からの声と思われる声が聞こえ出す】……………237

【身体が光り出す】……………238

もくじ

【過去の世界と思える現象が見える】……………240

【死後の世界や極楽浄土の世界と思える現象が見える】……………243

【喉の奥や腹の奥から変な声が】……………249

【身体が勝手に動き出す】……………249

【想像を絶する恐怖体験、及び食事が全く取れなくなる】……………252

チャクラの覚醒時やクンダリニーの上昇時、なぜ、心身的苦痛も体験するか……………259

自我意識とは次のように述べられています……………264

【神様は絶対にいると真剣に信じる・そしてクンダリニーが上昇】……………268

【神様に直接会って和合したような感覚になる】……………269

【すべてが神様からの贈り物と自覚・そして嬉しくて涙が】……………272

【神様とは・愛とは・宇宙とは・自然とは】……………274

【自律訓練法について】……………277

自律訓練を行う際の姿勢について……………277

自分自身にて誘導する誘導方法について……………278

【呼吸法や瞑想を実施する時の注意、及び意識のあり方】……………281

【私の現在の状況について】.....	288
【私からのことば】.....	290
【線維筋痛症であっても改善する】.....	292
あとがき.....	295

I 天啓気療の能力とは・病気とは

【天啓氣療とは】

私自身が、多種多様の不思議な体験の末に、手をかざすことだけの単純な方法にて、病気などの治療や癒しができる能力を授かったのです。その体験とは、チャクラの覚醒及びクンダリーニの上昇体験をした場合に起こる現象のことです。そうして授かった能力により、精神状態を安定させたり、病気などを改善させることができる、サイの能力とか超能力などと述べられている特殊能力のことです。精神世界などでは、天啓を受けて授かった能力などとも述べられています。

ところで、現在巷においては、多種多様の治療法があります。例えば、西洋医学を筆頭に、東洋式医療とか、中国式気功とか、何々式整体、催眠療法などがあります。そこで、この治療方法を、他の一般に知られている治療方法と区別するために考えた末、この私が用いて発揮する能力は、天から啓示され与えられた能力のエネルギー、即ち、天啓により与えられた宇宙の気による療法であるとの意味を込め『天啓氣療』と命名し、使用をしています。

【天啓氣療を正しく知って頂くために】

チャクラの覚醒やクンダリーニの上昇は、サイ能力者になるとか超能力者になれるとして、新興宗教などにて取り上げられ利用されることが多いことでも知られています。しかし私は、宗教的事柄や内容には興味がなく、チャクラの覚醒及びクンダリーニの上昇体験によって得た特殊能力を皆さんに利用して頂きたい、治療院を開設しています。

一般的には治療の方法により、改善する症状や改善する病気などの名称が示されることが多いのです。しかし、私の実施する天啓氣療では、そのようなことはないのです。要するに、精神状態の不安定から肉体に関する病気や症状など、全ての悩みにも良い結果が期待できるのです。ただ、極少数ではありますが、改善や変化が感じられないと主張する方も、実際にはおります。その事柄については【天啓氣療を実施しても改善しにくい方】のところに記述しています。

病気が発症する原因は、個々人により様々な原因に起因しています。例えば、生活環境や遺伝によるもの、性格や心のあり方、ストレス、因縁と称されるもの、因果応報や宿業と称されるものなど、挙げればきりがありません。よって、私が授かった能力を

もってしても改善の仕方には個人差があり、全ての方に対して改善を保障している訳ではありません。何度も繰り返し返すようですが、改善し易い方、改善しにくい方があり、個人差があります。そのことをご承知の上、天啓氣療をお役立て頂ければ幸いです。その他の注意事項として、私は、天啓氣療を実施していますが、医師でもなく、薬剤師でもない事前もって知って頂き、その上で読み進めて参考にして頂ければ幸いです。

なお、この書籍内には、私のところにお越しになった方々の治療体験談については、記載していません。しかし、実のところを申し上げますと、私としては、記載して発表したいと思う心はあります。それは、現代の医学の常識では全く改善が望めないとされている線維筋痛症などであっても、天啓氣療により容易に改善させることできるからです。この線維筋痛症の場合には、痛い死ぬことは無いとして重要視されていないばかりか、医師によつては、なまけ病だとか、貴方は何処にも異常が無いのに痛いと言って嘘を言っているなどとして軽視されています。しかし、当人に聞いてみると、聞いただけでも可愛そうになるほどの痛みが長期間にわたって続き、我慢を強いられています。その痛みに対して天啓氣療は、絶大な効果が見込めます。その事柄だけでも体験談として取り上げたかったのです。しかし、あえて書き表さなかったのは、私の所での治療体験談の例は、線維筋痛症の改善もそうですが、在り得ない症例ばかりが大半を占めています。よって、誤解を避

けるためです。ご理解を頂ければ幸いです。また、その他の理由などについては、皆さんの想像にお任せいたします。

【なぜ天啓氣療の能力が】

私がなぜ、天啓氣療の能力を発揮できるようになったかと申しますと、平成五年春頃に不思議な体験が始まったことにあります。それまでの私は、一級建築士や一級建築施工管理技師として、建築工事や建築の設計、その他の管理などの仕事をしていたのです。ところが、私の能力が不足していたこともあったと思いますが、経営状態などが思わしくなく悩んでおり、大変大きなストレスを抱えていたのです。

ところで、能力の開発や願望を達成するためには、心が安定して落ち着いた時に発すると言われている脳波の一種、アルファ波の出ている状態で、自分の達成したい願望が達成して喜んでいるところをイメージすると、願望が叶えられると言われています。ですから、能力の開発や願望の達成などを目的にして、呼吸法や瞑想などの訓練を実施していることも知られています。そこで私も、少しでも能力の開発や願望が達成できたらと、約三十年前から、身体の力が抜けてリラックスした状態の時に出ると言われる脳波の一種、アル

ファ波を好きな時に出すことができ、更に、どのような場合であっても身体の力が抜けリラックスができるように、呼吸法や瞑想などを続けていたのです。

その結果、平成五年春頃に、夜遅く神棚の前に座禅を組み呼吸法と瞑想を実施した後、寢床につき、電灯を消し、目を閉じてから数分が経過した頃に、私自身の周りが非常に明るく輝く様々な光に包まれる体験が始まったのです。以後、私自身の体の内部からも、外部からも、頻繁に不思議な音や声が聞こえ、更に、様々な出来事を身体で感覚として感じ取れたり、光や映像が見えたり、感じたりするようになってきたのです。その後、病気の症状や種類などにも左右されず、その上精神状態までも改善させたり、癒したりすることができるようになったのです。

光を見たとは、色のついたセロハン紙を通して、太陽を快晴の状態で直接見たのと同じぐらい強力な光であり、本当に強力な光の場合には、太陽が一度に千個同時とは言い過ぎかも知れませんが、とにかく強力に光ったように見えたり、感じたりしたのです。その現象を体験する場合には、夢などではなく、意識がはっきりした状態のときなのです。しかも、目を閉じると即座にと言えるほど短時間後であっても、見えたり、感じたりするので、その際、周り全てが真っ暗であっても、そのように見えると言うか、感じるのですから大変な驚きだったのです。

その強力な光を見る体験をするごとに、身体は勿論、感情やものの見方までも著しく変化してきたのです。その身体の変化や感情などの変化については、本文中には様々な体験や変化として記述している訳ですが、皆様方全員に対して正確に伝えるためには、文章にて書き表すことには少々無理があります。書いて書き記すとすれば、ただただ不思議であるとしか書けず、何度も書きますが、言葉とか文章にて表すことは所詮無理なのかも知れないのです。よって、文章にて正確に伝わっていないと感じたときには、皆様方の自由な発想や想像にて判断をして頂ければ幸いです。

【天啓氣療の最も注目すべき点】

皆様方に絶対に伝えたいことは、ここところに書き記されている事柄は、この書籍に書き記されている内容の全てを集約している、と言っても過言ではないほどの部分です。それほど、ここに記載している事柄は、大切な部分として理解をして頂き、お役立て頂きたいのです。

私の実施している天啓氣療の最も注目すべき点は、病気の回復と同時に発現してくる思いもよらないほど素晴らしく、常識では考えられないような不思議な現象があることです。

このような現象は、普通考えられないことですが、仕事上においてや、他の方々との付き合いなどにおいても、信じられないような良き間柄となる話が発生したり、良き縁が発生したりすることがあります。この件などは、真に不思議なことであり、理由がはっきりしている訳でもないのですが、現実として多く発生するものです。よって、私が授かった能力とは、考えれば考えるほど分からなくなることも事実です。

ところで、天啓気療を実施することにより、病気の改善は勿論のこと、お客様が抱えていた様々な問題が改善すると言うことは、お客様が、私の出しているエネルギーによって影響を受け、共振していると言うことにもなります。そうすると、私が長い間修行として実施してきた呼吸法や瞑想は、様々な問題を解決する能力が意識することなく自然と身に付いてくるものと考えられます。だからこそ、呼吸法や瞑想は、古来より珍重されているのかも知れないのです。ですから、皆様方も是非、呼吸法や瞑想を実施してみて、様々な問題を解決してみてはいかがでしょう。

私のところを訪れる大半の方は、健康維持のためではなく、病気の改善を望んでおいでになっているのが本来の目的のように感じます。そこで、私はいつもその方々に対して「実は、病気が改善することや、癒されることよりも大事なことがある。それは、どのようなことかと申しますと、病気の原因は、多くの場合ストレスであると信じられ、理解さ

れ、そして受け止められています。つまり、ストレスが少なくなり心にゆとりが生じてくると、心が安定してきて身体には悪影響を与えなくなり、病気などにはならないことは勿論のこと、自然治癒力によって放っておいても自然に改善するのです。それが例え恐ろしいと言われる、ガンや難病であっても良い結果になる」と私はいつも述べています。

どのようなことがあるのか簡単に記述すると

第一、天啓気療を受けると、身体の力が抜けリラックスしてきて倦怠感を感じ、異常と言うほど眠くなります。つまり、リラックスしてきて倦怠感を感じ、眠くなる言うことは、まさしく、身体の緊張がほぐれてきたことを物語っています。その状態が歴然と、しかも短時間に現れてきます。従って、天啓気療によって精神状態や身体が癒されたことになり、交感神経のバランスも取れてくることを裏付けています。

第二、身体の内は勿論、外部においても力が抜けてリラックスすることにより、氣の流れの感覚がいつでも感じ取れるようになります。つまり、身体全体に氣が回れば、態度や心にも余裕が出てきて「貴方は、よく氣が廻る方ですね」と言われるようになります。この件は、身体の力が抜けてリラックスしてくることにより、今日までに感じ取れなかつ

た体内を流れる血液の状態や、エネルギーなどが感じ取れるようになるものと考えられます。勿論、自分自身の悩んでいる事柄や、どの部分に障害があるかなども簡単に判断ができるようになります。

第三、身体の緊張がほぐれたことにより、肉体は勿論のこと、精神状態までも癒されたことになり、病気や悩み事などが改善してくると同時に、精神状態や心にも余裕が出てきて、今日まで他の人々との間に生じていた問題や、家庭内や会社内の、どうしても解決できなかった争いなどが改善してきます。更には、思いもよらぬ人からの引き立てなどが発生したり、縁が生じたり、結ばれたりすることがあります。このことは、誰であつても経験があるとは思いますが、自分の側にいる方が何となく落ち着いている場合には、自分もまた落ち着くので安心ができます。従って、争いごとが起らなくなり、この人なら信用ができるとの考えが湧き、引き立てを行ったりするものと考えられます。

ところで、人間には元々、神経叢の中心部であるチャクラと述べられている部位が七か所あります。どこのチャクラであらうとも、活発に活動させ覚醒させるためには、自然の法則に即した自然なる愛が最も大事であるとされています。そこで、天啓気療を受けることにより、精神状態が癒され、そして、肉体も癒されたことになり、心のあり方にも余裕が生じてきて、自然の法則に即した自然なる愛についての感情も同時に現れてくるものと

思われます。従って、チャクラの覚醒も始まるものと思われます。

第四、自分自身でも心のあり方や感情が変化したことを感じ、そして気付くが、周りの方々から「貴方、最近何か良いことがあったの、今までとは何となく違っているよ、明るくなったもの」などと言われ、本人が気付かない場合であっても、周りの人が気付く場合が多いように感じます。このような件の発言は、自分以外の方に対しては、普段の生活の上において様々な事柄があつたとしても、遠慮していることが多いはずです。特に、安定していない感情や身体の変化に対しては、遠慮の感情や心が働き特別なのです。ところが、心の在り方が安定し、良き状態になったときには別で、誉めたり、誉められたりすることは、相手も自分自身も嬉しいものなので、何となく口にしてしまうものと考えられます。

前記した、第一から第四の内容を総合し検討すると「性格が明るくなり、リラックスできるようになる」「自然と微笑が出て楽しくなる」「微笑が出て楽しくなり、顔の表情が明るくなる。そして、多くの人から好かれ、好感が持たれるようになる」「依然として問題は解決していないにも拘わらず、気にならなくなり、気持ちの上でも楽になる」「何か言われると怒り、また、気にしていたことが、気にならなくなり、相手に対して同情や、あわれみさえ持てるようになる」「今日まで嫌いであつた人との間が改善し、より一層親密

になる」(何となく嫌だった仕事が気楽にできるようになり、楽しくなる)「自分に対して、相応しい縁が結ばれる」(会社内などにおいてギクシャクしていた事柄が、解決するようになる)などが多く発現してきます。

私が、病気だけが改善するのではなく、仕事面においては勿論のこと、家庭内の夫婦関係や子供との間においても、社会生活をしていく上においても、様々な悩みにおいても、様々な現象として現れてきて、全く理解できないのですが、良い方向に改善するものと話す、笑ってしまう方があります。その時私は『真に残念だな、なぜだろうかな』といつも思っています。残念なことですが、これが現実であり真実です。しかし、このように理屈では割り切れない部分が現実としてありますから、素直に自分自身の生活の中に取り入れ、利用した方が賢明なのに、と私はいつも思っています。

ところで、身体の調子や感情の捉え方、心のあり方などが変わると言うことは、とりもなおさず、周りで発生する事柄に対しても冷静沈着になり、しかも、考えにも力が入らずリラックスもしてくるので、人間の最もの欠点である自我意識を良き方向に導き、そして、鎮めることもできるようになります。従って、周りの人達ともうまくことが運ぶものと思われまふ。なぜなら、自然界に存在する愛のエネルギーとの調和がとれることにより、より正しい判断や思いやりの心が芽生えてくるからです。

このことが、私が理想とする愛のエネルギーの利用方法であり、全ての方々にとつても重要な愛のエネルギーの利用方法である。と私はいつも思っています。また、個人営業などをしている場合には、極端に売り上げが向上したり、お客様の層が変化したりするので、歴然として私の実施する天啓気療のすごさが判断でき、やがては理解もできてきます。会社や近所付き合いをしていく場合の人間関係においても、同じような現象が発生することが多くあります。この件などを理解すれば、様々な事柄が良き現象として変化していくことに納得することになるでしょう。

ただ、自然の法則から判断した場合には正しいのではあるが、自分から考えてみて良き事のみが発生するものでもないことも、自覚しておかなければならないのです。病気や心の悩みが改善すると同時に現れる現象として、自分はこの方とだったなら上手くやっていたことができると思っていたが、気の毒なほどの現象が現れ、別れてしまうことや仲違いをすることなどもあり得るのです。しかし、後日になって冷静に考えてみれば、なぜ別れることになったのかなどが納得できるものです。また、嫌いで嫌な人だと思っていた方が、実は本当に素晴らしい方であった、と気付くことなどもあります。理由は、自分の精神状態は勿論のこと、身体の具合が優れない時には、貴方を取り巻くエネルギーなどは勿論のこと、全てに対する判断力も、運命的にも落ちていいると考えられるのですから致し方がな

いのです。人選は勿論のこと、就職の選択、縁談の選択、治療法、健康補助食品の選択など、ありとあらゆる事柄に対しても発生しやすいように感じます。この件は、自分を取り巻く環境は、自分のその時点において思考したことが、鏡に写るように実現される事として納得できることでしょうか。ですから、自分の意識状態が安定せず、優れない時に判断していたことは、実は、判断ミスをしていたことが多いのです。自分としての判断は正しいかと思っていたが、実は、間違っていた場合などがこれに該当するのです。

精神世界などでは、心の悩みや身体の悩みを改善しようと願うのなら、自分自身の心のあり方が重要であると述べられていますが、では、心のあり方とは如何なるものなのか。自然であり、自然に従うと良いと言われていますが、では、自然とは何か。自然の法則に即した自然なる愛が大事であると言われていますが、では、自然の法則に即した自然なる愛とは何を意味しているかなどについても、もう一度冷静になって考えてみることも重要なことと思います。

愛や自然について語る時私は「私が過去に体験した様々な事柄を捨てようにも捨てられないために、チャクラの覚醒とクンダリーニの上昇がうまくいかず、このまま死んでしまいうのではないかと思えるぐらい、そして、表現のしようがないほど苦しんだ時、自分はどんなに辛くとも神様に守られているのだから『絶対に大丈夫である』と強く信じ、過去に

様々な悪しき考えをしていたことを受け入れ、そして認めた時、チャクラの覚醒とクンダリーニの上昇体験が始まったのです。その後、精神世界などでは、悟りであるとされていきますが、神様とは何か、愛とは何か、宇宙とは何か、自然とは何を意味しているかが判断できるようになった」と話をしています。その判断については【神様とは・愛とは・宇宙とは・自然とは】のところで記述しています。

その判断とは、神様も、愛も、宇宙も、自然も、全てが、人として、人間として、動物として、自然な態度で、そして、自然な心を持って生きることが大切である、と気付いたと話をしています。ですから皆さんにも、身体にも心にも力を入れず、自然の法則に沿って生きることを勧めています。それこそが、対価を求めない純粋な自然の法則に即した自然なる愛そのものなのですから、いつも私は述べています。

ところで、病気の改善を望んで来た方の中にも、極少数ですが、チャクラの覚醒やクンダリーニの上昇を体験する方が実際にはおります。そこで、能力の開発やチャクラの覚醒、クンダリーニの上昇などに関心のある方は、是非、私の能力を体験して頂き、貴方のお役に立てて頂きたいものです。ただし、何度も言っているように、靈性を上げたいとか、仕事の状態を改善したいとか、病気を早く治したいとか、チャクラの覚醒やクンダリーニの上昇を体験したいなど、単なる自分自身が変わりたいとの目的でおいでになっても、良き

事柄や現象を体験することは出来ないようなので注意が必要です。また、目的が、興味本意である場合などには、もつてのほかと言わざるを得ないので注意が必要です。

私のところに来る目的は、自然の法則に即した愛ある行為や自然の法則に即した愛に対する目的であるかを、もう一度検討すべきです。その目的が、どのようなものが定まっていけない限り、素晴らしく良い結果は期待できないのです。従って、もし貴方が、他人に対して尽くせる立場にあっても、尽くしていない方の場合や、これからも尽くしていく心が内在していない方々の場合には、まずチャクラの覚醒やクンダリーの上昇など達成できない、と考えなければならぬのかも知れないのです。また、現在迄、貴方が行ってきた行為や、これから行おうとする行為は、自然の法則に即した自然なる愛ある行為であり、他の方々のためにもなる行為であるかなども、問題になるような気がいたします。

能力であつても、健康であつても、なぜなのか良く分かりませんが、自然の法則からみた場合に相応しくない方には、例え強く望んだとしても、与えられないことも現実問題としてはあります。何が相応しいかは、貴方自身が心に描かなくてはならないのかも知れないのです。ですから、病氣などになった場合には、必ず原因が存在していますから、その原因を素直に認めることが一番の解決法と考えるべきなのです。自分は、特別であるとの意見もあるでしょうが、そのような都合のよい事柄や話は、絶対にはないのですから注意が

必要です。

チャクラが覚醒してクンダリーニが上昇する方を注意して観察していると、必ずと言ってよいほど、できないながらも、多くの方々のためになるように努力を惜しまない方であることを記述しておきます。ですから、自分自身のためだけを目的にした方で、達成した方は全くいないと考えるべきなのです。ただし、病氣の改善を望んでいる場合には、それほどまでに厳格に考えなくても良いと思います。しかし、劇的な改善を望むなら、やはり、意識のあり方や自然の法則に即した愛のあり方が影響を与えていることも知るべきです。

目的や目標とは、意識のあり方そのもののことであり、現れる現象は、善とか、悪とか、過去とか、現在とか、未来とかを区別し、判断することなど全く致しませんので注意が必要です。例えば病氣であろうと、恐怖であろうと、どのようなことを望んだとしても、望んだことそのものが現象として現れ、そして、貴方の希望が達成されるのです。また、その望みが、自然の法則から検討した場合には、貴方に対して相応しい事であることもまた事実です。ですから、争い事が発生するのも、最も恐れている病氣になることも、自然の法則からみれば、貴方にとって相応しいことと理解をしなければならぬのです。全くひどい話ですが、これが現実であり、真実なのです。『ただ単に、思ったただだから、良いの

では」とは、簡単には言えないのです。ただ単に思ったりすることが、最も注意が必要な事柄なのです。だからこそ私は、皆様に対して心を鎮めるためにも、そして良き事を思考するためにも、呼吸法や自律訓練法、瞑想などを薦めているのです。

ところで、私が天啓気療を実施する段階において感じることは、改善し易い方と、改善しにくい方の相違は、どう考えても常識では考えられないような事柄が関係しているのかと思えないのです。幾度考えてみても、目に見えている肉体の関係などではなく、目には見えないが、その本人に付いて回っている魂と述べられているそのものが関係しているのでしょうか考えられないからです。それは、魂の次元が、神様に近い考えをしていると思える方ほど改善が早期に現れ、そして確実に改善していくのです。ところが、魂の次元が、神様の反対の意味で例えられる餓鬼の考えに近い方ほど改善しにくく、そして改善が難しいのです。この事柄については、因果応報とか、因縁とか、宿業などとして宗教学などにて詳しく述べられていますので、参考にして頂ければ幸いです。

また、改善しやすい方になるためにはとして、その改善策や理由を「天啓気療を実施した場合、改善しやすい方」「天啓気療を実施しても改善しにくい方」「改善しやすい方と改善しにくい方の違い」「因果応報や業などと述べられるもの」「宿命などと述べられるもの」「輪廻転生について」「天啓気療を実施した場合、残念に終わる方」「改善しやすい方

になるためには」内などに書き表しましたので、参考にして頂ければ幸いです。

【対人関係の調和、学習能力の向上、運動能力の向上などに有効】

常識では、幾らなんでも手をかざただけで、対人関係の調和、運命の向上、学習能力の向上や記憶力の向上、病気が改善したり癒されたり、怪我が早急に改善したり、運動能力が向上したり、精神的な面に余裕が生じて恐怖感が軽減したり、他人よりの引き立てを受けたりする事など、信じがたいものと考えられます。しかし、現実として多く現われます。

常日頃私は、天啓気療を受けることにより、精神的な事柄に余裕が生じて楽になると述べています。この精神面が楽になるということは、私の行う天啓気療を経験して始めて理解ができることになります。なぜなら、通常の治療などではあり得ない事柄であり、経験した者のみが感じるもの、と言っても言い過ぎではないからです。例として挙げれば、次に示すような事柄があります。

第一、今日まで、病気が恐ろしいと常日頃考えていたが、その病気を患っているのは自

分自身のはずなのに、他人事のように受け止めるようになります。同様な事柄を挙げよう
とすると、数限りなく挙げられます。

第二、いつもイライラして怒りっぽかったが、イライラが無くなり、笑顔で過せるよう
になります。理由も無く、子供などに当り散らすことなどが挙げられますが、心に余裕が
持てるようになり、抑制できるようになります。

第三、自分以外の方々から言われた事が気になっていたが、冷静に受け止め、他人事の
ように感じるようになり、許せるようになります。

第四、親子の間に確執があり、どうしても認め合えなかったが、許し合うようになりま
す。他人との間の確執であっても同じと言えます。つまり、心に余裕が持てるようになり、
認めて許すことができるようになるのです。

第五、何に脅えているのか分らないが、とにかく脅えていたが、その脅えていた感情
が癒され、楽になります。パニック症、電車に乗れない、学校に行けない、引きこもり、
うつ症などの改善は、これに当るでしょう。

第六、仕事や家庭内にてギクシャクしていた事柄が改善して、笑顔で過ごせるようにな
ります。この事柄は、生活をして行く上で大事であり、挙げればきりが無いほどあります。
病氣などに悩んでいた時には、病氣さえ改善すればとの思いが強く、思うように心の安

定や身体のコントロールが取れないために、対人関係の調和もとれず、運命の向上もまま
ならなかったのです。ところが、天啓氣療を受けることにより、心の在り方が変わり安定
するため、他人からの信用度が増し、引き立てを受けるようになります。

なお、スポーツなどをしている方の場合には、次のような現象があることも事実です。

一、肉体全体が柔らかくなって行動しやすくなった。

二、精神面に余裕が出て恐怖心が和らぐことは勿論、何事にも束縛されなくなった。

三、動体視力が想像以上に増してきて動きに対する識別がしやすくなった。

四、体全体がリラックスして走りやすい、スピードが増し時間を短縮できた、しかも
疲れにくくなった。体調の回復も以前とは比較できないほど早くなった。

五、何事においても、他人よりの助けが入りスムーズに運ぶようになってきた。

六、以前に痛めた部分が完全に回復せず気になっていたが、全く気にならないようにな
ったばかりか、怪我もしにくくなった。怪我などで痛めた部分の回復も以前と
は比較できないほど早まった。

七、鍼、整体、マッサージ、スポーツトレーナーなどにて今日まで治療やほぐしをし
て頂いていたが、天啓氣療を受けてからは、他の治療方法に頼る必要がなくなった。
前記一〜七の意見を検討すると、運動選手にとって記録の向上の為に、練習や鍛錬も

必要ですが、補助として天啓気療を試してみることも意義があると思います。この事柄や事象こそ対人関係の調和であり、運命の向上、開運そのものと言える、と私は思っています。

また、この質問に関する事柄は以前より多くあったのですが「天啓気療にて開運はできるの」との問い合わせがあります。その際私は、病気が改善するのの一つの開運であろうし、その他には、病気が改善したことも嬉しいが、それより、人間関係がスムーズに運ぶようになり、心に安心感と言うか安堵感が得られるようになると述べています。私のところを尋ねて来る方々の場合、病気などに悩んでいる方々が殆どと言っても言い過ぎでもないように感じます。その方々に対して天啓気療を実施するのですが、初めの頃は、病気などのことが心配事の大半を占めているように感じます。しかし、天啓気療を受け、病気などが改善してくると、全員と言っても良い程、心のあり方の変化を感じていますと述べます。その現象は、安心感と言うか安堵感が得られ、今日までギクシャクしていた間柄がスムーズになるなどです。この間柄がスムーズになることの中には、親子の仲、同僚の仲、上司との仲など、挙げればきりが無いほどあります。

天啓気療を受けることにより現れるこの現象は、開運そのものと解釈しても良いように思います。間柄がスムーズに運ぶと言うことは、仲間の引き立てや上司からの引き立てなどもあることになり、これこそが開運であると言えます。この引き立ての事柄などは、理

由が分かつている訳ではありませんが、確かに得られるのです。天啓気療を受けることにより、病気の改善は勿論、様々な良き変化が現れる訳ですが、この変化する要因は、今まで、自然界の法則に対して精神及び肉体の在り方が相応しい状態ではなかった環境が改善された為に発現するように感じます。要するに、天啓気療を受けることにより、様々なストレスから開放される為に現れるものと考えられます。

【天啓気療時どのように感じるのか】

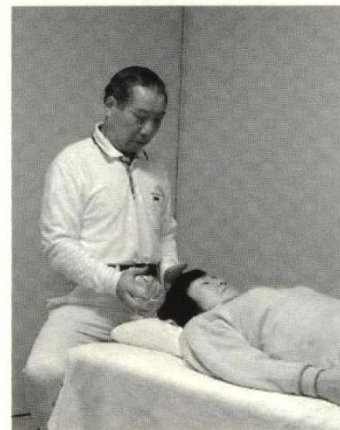
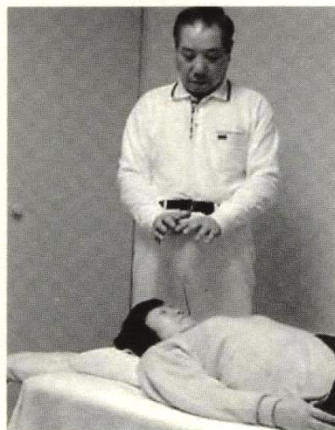
私が天啓気療を行う場合には、お客様にはベッドにあお向けに寝て頂き、身体全体の力をできるだけ抜いて頂いています。次に、頭の上方より、腕全体の力を抜きながら手のひらを広げ、その広げた手のひらからエネルギーを流すイメージをすると共に、エネルギーを流します。と同時に、お客様の悩んでいる臓器や患部にもエネルギーを流します。この際、関連のあるチャクラに対しても、意識を集中しながらエネルギーを流します。そのようにして治療を行っているのが、私の治療方法の特徴と言っても良いような気がいたします。その場合において、お客様と私の手のひらの距離は、約一〇センチメートル〜二〇センチメートル程度の距離があります。その後、全身に向かってエネルギーを流すことにし

の緊張が取れリラックスしてきて重く感じてきます。更に時間が経過すると、今度は、全身の緊張が取れると同時にほぐれてきて重く感じてきます。重く感じると同時に、倦怠感と眠気を感じてきます。もっと時間が経過すると、全身の力が抜けリラックスしてきて眠ってしまう方も結構あります。この倦怠感、及び、眠気が生じてこそリラックスであり、緊張が緩和されたと言うに相応しい状態なのです。

この前記した内容のことを考えると、私の実施する天啓気療の特徴は、自我意識（喜怒哀楽や欲など）を鎮めることができます。従って、自我意識を鎮めることができると言うことは、ストレスや自我意識により緊張した心や精神、肉体などをリラックスさせることができることになります。即ち、病気や精神的な悩みなどを改善させる能力があることになります。

その他、天啓気療の最中に、お客様により様々な現象が現れてきます。精神的な悩みがある方の場合には、歓喜のあまりひとりでに涙が出てきたり、声が出てきたりして泣かずにはいられなくなったりもします。催眠療法などでもうまく行った場合には、同様の現象が現れてくるようですが、私の場合には、一切誘導をしていないにも拘わらず、この件のようになります。そこが私の能力の特徴でもあり、注目するところでもあります。

長い間、筋肉や骨格に負担をかけている場合などには、筋肉と言うか神経と言うかが、



ています。この場合においても、約五〇センチメートル〜六〇センチメートル程度の距離があります。その際、頭部には、約八〇パーセント〜九〇パーセント程度の時間を費やし、残りの時間は、その方に合わせて実施しています。お客様の状況によっては、一〇〇パーセント頭部に費やすこともあります。なぜ頭部に時間を多く費やすかと申しますと、人間の場合には、肉体の維持は勿論、精神的な事柄や感情など、全てに對してのコントロールの最重要部分の頭部にあり、脳は最も大事な器官（臓器）と言っても良いところだからです。

私がエネルギーを送り出すと、お客様は、最初に手や足にかすかな温かみを感じ、更に、弱い電気が流れているようになり、しびれてきたようにも感じてきます。そのかすかな温かみと、弱い電気が流れているような感覚が身体全体に広がってくると同時に、手や足

ひとりで動き出す方なども少数ですがあります。その際、身体全体が激しく動き出すことなどもあり、驚かされることもあります。特に背骨が曲がっている場合や、いちじるしい肩こりなどがある場合など、その他には、過去に様々な虐めや虐待などがあり、無意識的にはありますが記憶として存在している場合などにも、動き出す方が多いように感じます。また、脳性小児麻痺などの場合にも、大きく動くことがあります。

ただ、この現象については、記述するのには疑問があるように感じますが、私の感じでは、霊障ではないかと思うのですが、想像できないほどの大きな声を発しながら全身が動き出す方なども、極少数ですがあります。また、頭の中で何かが動いて変であるとか、身体が動いているとか、身体が浮いている感じがするとか、過去に痛かったところが変な何かを感じるとか、今まで何でもなかったところが痛いとか、個人により様々であり異なりますが、夫々感じているようです。また、患部がはっきりしている方々などの場合には、患部の中にエネルギーのようなものが入ってきていることは分かる。しかし、それが何なのかはつきり分からないが、確かに何かが入ってきてうごめいているように感じている、と話をする方もあります。

その他には、身体がリラックスしてきて肉体が消えたように感じ、意識だけになる場合などもあります。更にリラックスしてきた場合には、全く意識さえ消え去ったようになる

方も、少数ではありますがあります。様々な現象が感じられることから、私の実施する天啓気療では、お客さんに直接触れていないのですが、確かに、精神的、肉体的にも感じ取れるほどの影響力を持つていることになると考えられます。このところが、この治療法の不思議なところでもあり特徴にもなります。しかし、感じることはあったとしても、見えないことを理由に、貴方は多くの方々を騙している、と批判されることもあり残念に思っております。

ところで、私の治療や癒しを受けた場合には、私が体験した様々な不思議な体験と似たような体験をすることがあることを、記憶しておかなければならないのです。なぜなら、時々ではありますが、以前にはなかったのに手がしびれるようになったとか、足がしびれるようになったとか、身体が意識もしないのに勝手に動きだしたとか、光が見えるようになったとか、幽体離脱が始まったなどと言い、恐れてしまう方があるからです。

しかし、私の影響を受けて、精神的にも、肉体的にも、急激に変化が生じたために感じているだけですから、心配はいらないのです。私の様々な体験を理解すれば、納得できるはずです。

その他には、例えば乳ガンなどの場合には、恐怖による緊張のあまり周囲は勿論、患部自体も非常に硬くなっているものです。そこで、指などにて外部より患部の状態を確かめ

ることができる場合などには、私は、お客さんに対して、自分自身で天啓気療を始める前に直接触れて、大きさや状態などを確かめることを奨めています。その後、天啓気療を実施するので。天啓気療の後、再び患部に触れさせて変化を実感させています。改善の早い方なら、一回でも確実に変化に気付くので、より一層私を信じてくれることになるので、現在ではこのようにすることが多いのです。

また、天啓気療を実施していく過程で私が手の平に感じることは、表現が難しいのですが、先の尖った針を束ねて激しく突付いたような非常な程の痛みを感じます。その痛みの大小により、お客さんが感じるエネルギーの状態が判断できたりするのです。その他、様々な感じがすることなどもあります。例えば、手の平全体に血液が集まったように紫色の斑点ができたり、涼しい風のようなものが手の平全体に向かってきたり、更には、指や手の平などを全く動かせなくなるなどの現象があります。特に、手の平全体に集中的に痛みなどが感じてきた時には、お客さんは、今日まで悩んでいた部分などが改善してくる状態を歴然として感じているようです。

現在では、意識して判断をしようとしている訳でもないのですが、なぜ判断できるのか不思議なのですが、病気になった原因や、どの部分に異常があるのかなどが判別できるようになっていることも事実です。他には、手の平に、肉体的な異常や精神的な異常

などを感じることがあります。

【不思議な体験の始まり】

ここで、天啓気療に使用している能力を発揮できるようになったきっかけを、もう少し具体的に記述いたします。夜遅く神棚の前で呼吸法と瞑想修行をした後、寝床に付いたのですが、目を閉じた状態ではあるし、電灯も消してあるはずなのに明るいのに変だなと思いい、腕にて目を覆ったのです。ところが、最初は、前方も、背後も、上部も、下部も、身体の周辺は勿論、どこまで行っても境界がないように、空間全てが青い光を放ちながら、そして、まばゆいほど強力に光り輝きながら見えてきたのです。その青い光が見えたまま、太陽を直接見ているような強烈な光が、遙か遠くの前方から急激に身体に近づいてきたのです。その強烈な光が二つに分かれたと思う間もなく、二つとも光の塊となって、身体に直接衝撃を感じるほどの勢いで、一瞬の間に入ってきたと言うか襲ってきたのです。

何事かが起きたのかと例えようもないほど興奮していると、今度は、前方は勿論、背後も、上部も、下部も、身体の周り全てが、以前にも増してより一層青く光り輝きながら見えてきたのです。その青く光り輝く光を暫く観察していると、今度は、黄色の光に変化し

てきたのです。その後、黄色から緑色になり、最後には黄緑色になっていったのです。その時の印象は、いずれの色も非常に輝き、身体以外のところは全て光の海のようなものであったと表現しても言い過ぎではない体験に大変驚いたことが、平成五年春頃にあったのです。しかも、自分自身の身体は、意識だけの感覚になり、肉体も消え去ったように感じ、周りにあった物などが記憶や意識から全く消え去ったと感じていて、驚くばかりであったと記憶をしています。

その後、様々な色にて光り輝きながら見えていた光が、年数が経過することに様々な色の光に変化をしてきて、最終的には、色の付いていない透明に近い光に変化をし、ただただ強く光り輝くようになったのです。その光を見る機会が数え切れないほど多かったことを思い出します。なお、現在の場合であっても、透明ではありませんが、光り輝くことは同じような気がいたします。また、ごく最近感じることは、光り輝くと言うより、透明になって光っていると表現したほうが正確な気もいたします。

その他の体験として、夜明け頃になると毎日と言っても言い過ぎでないほど頻繁に、遙か遠くの出来事なので音は全く聞こえませんが、稲光だけが光っているように感じたり、見えたりしていたのです。その稲光が急に激しくなり、私の身体をめがけて直接落ちたと言いかつながらったように感じたり、見えたりしていたのです。その稲光と思えるものが身

体めがけて入って来たように感じた直後、焼けるように身体全体が非常に熱くなり、一瞬のうちに炎に包まれたと感じたり、身体のこと定まっている訳ではないのですが、身体から炎が噴出したり、炎をあげて燃え出すように見えたり、感じたりしていたことも頻繁に起こっていたのです。

強力な光を見た場合には、最初は必ず色が付いていたのです。しかし、自分自身の次元（自我意識の在り方など）が変化してくるに従い、様々な色に変化をしてきて最終的には透明になったのです。ヨガや様々な学説では、全ての色を混ぜ合わせると透明になると言われています。つまり、チャクラには、それぞれの臓器などに対する繋がりと特徴などがあると同時に、エネルギーの種類や性質、様々な光や色が関係していることが分かっていることから察すれば、全てのチャクラの働きやクンダリーニの働きが活発に活動し、そして変化をして優れてくることにより、最終的には全てのエネルギーが互いに混ざり合い、そして影響を与えながら増幅してきて活動するため、見える光の色が透明になるものと考えられます。

ところで、光が見えたとしても様々な色が付いて見える場合には、チャクラの働き自体がバランスの取れていない状態であり、まだまだの状態なのかも知れないのです。特に、一色の場合には、まだまだの状態であると考えられます。ですから、光が見えると言って

も色々な色が付いて見える状態では、様々な能力もまだまだなのかも知れないのです。

この件のように、見えたり、感じたりするのは、いずれの場合であっても、瞑想中か、寝床について横になり、身体から力が抜けリラックスした状態になった時などであり、しかも、意識がはっきりとしている時に体験をするのです。ですから、単に光りを見ると言っても、結構恐ろしく感じてしまうものです。その際、身体全体が激しく反応をし、私の意思に全く関係なく、手と言わず足と言わずどこかまわす激しく動いていたのです。身体が動いていたと言うより、暴れたと言った方が正確に伝わるのかも知れないほどの現象があったのです。

前記のように、大変恐ろしく感じる場合や、本当に素晴らしく感じる場合などがあり、全く不思議であり理解に苦しむような様々な現象が頻繁にあったのです。

【治療の能力があると言われて】

不思議な体験の始まりのあった平成五年春頃私は、片手間に健康補助食品の紹介販売もしていたのです。『このほど脳に障害がある方は勿論、ほけの方も改善し、どんな病気にも効果がある健康補助食品が出たらしいので、是非きてほしい』との連絡が入ったのです。

そのようなものもあるのかと疑いながらも、東京の秋葉原にあるホテルの会議室で行われる説明会に出かけたのです。

その説明会が終了した後、ホテルの中にある喫茶店に入ったところ、説明会に来ていた方で初めて会った方に「こっちに来てみないか」と声をかけられ、行ってみると「貴方は、手かざしや遠隔によって、素晴らしい治療のできるエネルギーを持ち合わせている。能力者として選ばれた印の『男の神様』が頭の上に現れているが、貴方はわかるか」と言われたのです。「この人は、何なんだ」見ず知らずの初めて会った人に対して、治療のエネルギーが出ているとか、治療ができるとか、神様が頭の上に現れているなんて言うとは、頭がおかしいのか、それとも、宗教にでも凝ってしまっているのかと最初は思っておりました。その方の話を更によく聞いてみると、今日までの私の不可思議な様々な体験、現在の状況などについても全て知っており、目には絶対に見えないはずなのに分かってしまうなんて、すごい人も世の中にはいるものだなど感心をしていたのです。その時、言われた内容は「貴方は、チャクラが覚醒」「人間には、東洋医学などにて言う経絡の根幹集合部が、七か所あり、その部分は、インドの言葉では、チャクラであると言われている。瞑想修行や呼吸法などを長期間実施することにより、そのチャクラが活発に活動してきて覚醒すること、本来人間の持っている能力が目覚めると言われている」し、更に、クンダリ

ニーが上昇していて超能力者になっている。それから、自我意識「心や感情、意識や思いなど」などをコントロールすることのできるエネルギーで、氣功などにて用いる物理的次元のエーテルエネルギーとは比較にならないほど素晴らしいアストラル次元のエネルギーを自由に扱い、病気を改善させたり、感情や心を鎮めたり、落ち着かせたり、変化をさせたりすることができる身体に既になっている」と言われたのです。

当時私は、チャクラとかクンダリーニーの知識など全くなく、この方が何を基準にして話しかけているのかが分らなかったのです。また、私の身体の格好が変わっている訳でもないですし、意識的にも、肉体的にも、全く自覚もないのですから信じることができずでしたのです。そう言われれば確かに、私自身の意識のあり方や考え方、更には、身体での感じ方など、あらゆる面で変わったようではあるが、まさか、そのようなばかげたことや訳の分からないことがあるはずがない、と何度も否定したこともあったのです。

しかし、その後、信用に値しないのかも知れませんが、その方が言っていた通り、確かに、手をかざすことを実施したり思いを馳せたりすることにより、相手方が、今日までに悩んでいた事柄や病気などが改善していくことが事実であることも、納得できるようになってきたのです。

【私の使命、及び治療の方法について】

健康補助食品の説明会に来ていたその方の話ですと「貴方は、これから次々と様々なことを体験していくはずだが、その体験の中には、非常にきれいで感激をしたり、気持ちが悪くなったり、嬉しくもなり、もっと体験したいと願うときもあるだろう。しかし、辛くて恐ろしくて、逃げ出したいくらい悩むこともあり、本当にこれが現実か、と疑いたくなるぐらい多くの恐ろしい体験もするはずである。そのために、嫌かも知れないし、気に入らないかも知れない。だが、このような心の状態や身体状況には、例え望んだとしても誰でも簡単に体験できる訳でもないし、本当に素晴らしい能力を神様（天啓）より授かる機会を得たからには、真剣に取り組む必要がある。それが貴方に与えられた使命であり、役目なので、貴方が好むとか好まないとかに拘わらず、おそらく逃げ出すことは、不可能である」と言われ、益々困惑していたのです。その時更に「貴方の運命と言うより宿命みたいなもので、絶対に避けては通れない」と言われ、益々驚くばかりだったのです。それにしてもとんでもない、それこそ信じられないようなことを見ず知らずの初めて会った人に言うなんて、私はその時、心の中であきれていて、何も言えなかったことも事実です。

ところで、その時いくら辛くとも、貴方を指導して導いてくれるほどの能力者に会うことは無理です、と言われたのです。「なぜかと言うと、瞑想修行などを行っている人は大勢いる。ところが、本気になって修行をしても、能力者には数百万人に一人なれるかどうか分らないほど少なく、ましてや、チャクラが覚醒してクンダリーナが上昇する人は、希少価値があるばかりではなく、本当に少なく、探し出すことは難しい」と言われ、益々驚くばかりだったのです。「また、なぜに無理かと言うと、精神世界的ではサイの能力とか超能力などと言われているが、それぞれ特徴があり、参考にはなるが解決策にはならない。だから、冷静になり心を鎮め、自分に付いてくれている神様を信じて修行をしていかなければならない」と言われ、益々困惑するばかりだったのです。

しかし、当時私としては、あまり良く分らずにその方と別れましたので、後日になってから会って尋ねたくなり、その方の知り合いの方に訪ねましたが、住所や電話番号などが分らず、連絡も取れず、残念なことになりました。会うことができません。「それと現在（平成五年夏）は、建築工事など別な仕事をしている訳だが、やがてはこの治療の能力を使い、多くの悩みある方達の治療をしていかなければならなくなる。それが宿命と言う」と言われ、私としては、なんか、狐にでも化かされたみたいで、この人は普通ではないと思わずにはおれませんでした。

その方の話ですと「治療の方法や使い方は、能力者により違っている。ある能力者の方は、人形に手をかざしながら、病気や様々な悩みのある方を想像しながら治療を行う、遠隔という方法を用いている。また、その患者の側にいて、手をかざしながら行う治療や癒しの方法もある。それから、貴方が今後治療をするに当たり、どのような方法にしたら良いかは、自分自身で瞑想や呼吸法などの修行を積みながら、そして考えながら習得する問題である」と言われたのです。

その時「私の場合は、このようにして手をかざしている」と実践をして見せてくれたのです。「ところで、私の場合には、約四十五分前後の時間がかかるが、貴方の場合には、現在約十五分前後が最適であろう。しかし、将来は、約三十秒〜三分程度一日置きに七回程度で、どのような病気でも改善させることができるようになるので、修行を積むように」と言われたのです。しかし、私の能力は、現時点でもまだまだなので、今でも毎日瞑想や呼吸法などを続けているのです。

【気功による治療・チャクラの覚醒した人の治療の違いについて】

チャクラとは、どの方でも気の次元（物理的次元のエーテルエネルギー）では活動して

いるとして知られています。そのチャクラが、アストラル次元（自我意識のエネルギー）やカラーナ次元への移行が始まるための活動が始まることを、一般には、覚醒が始まったとか、覚醒したとか、サイの能力者になったとか、超能力者になったなどと述べています。それは、呼吸法、瞑想、断食、水行、滝行など、長い期間修行を続けた結果において、チャクラが活発に活動してきたときに起こる現象のことであり、本来人間の元々持っている能力が向上したことを指しています。チャクラが覚醒すると、どのような能力が発揮できるか記述すると「病気を治したり、癒したりする」「透視をする」「予言をする」など、特に病気の治療をしたり癒したりする人の場合には、心の底からの思いやりや、自然の法則に即した自然なる愛が特に大切であると言われています。

この頃大変注目されている気功、つまり、気のエネルギーの場合にはどのようなものかと言いますと、誰でも働いているものです。気功術の場合には、気の次元（物理的次元）で活動していれば十分に発揮できるのであって、どなたでも能力に差がありますができます。そのため、気功に精通していると称する方々が多く存在し、多くの方々が気功治療などにおいてお世話になっています。気功、つまり気の次元のエネルギーは、自分自身の身体の中でも働きますが、身体の外へも出して他人へも働きかけることもできます。気功術というのは、その気のエネルギーを他人の身体に働きかけ、自然治癒能力を活性化させて

健康な状態に導いて整えようとするものです。しかし、気のエネルギーの場合には、物理的次元であるため、せいぜい二・五メートルぐらいの距離が有効なのです。それ以上離れると、あまり身体に良く作用しなくなるのです。五メートルとか十メートル以上距離がある場合には、もう気功はほとんど効果が期待できなくなります。ところが、チャクラが覚醒してアストラル次元や、カラーナ次元のエネルギーを作用させることのできる人の場合には、距離に左右されることはなく、東京であろうが外国であろうが作用して効果があります。その部分に非常に違いがあります。そのようなことから、アストラル次元のエネルギーやカラーナ次元のエネルギーは、物理的次元ではなく、チャクラが覚醒しクンダリーニが上昇した方のみが発揮できる特殊な能力であり、気功のように肉体に働きかけるエーテル次元のエネルギーではなく、心や魂に働きかけることのできるエネルギーであり、全く性質の違うものであることが分かります。そうであるからこそ、アストラル次元のエネルギーやカラーナ次元のエネルギーをコントロールできる人を、サイの能力者とか、超能力者などと呼んでいるのです。ですから、同じチャクラでもどの部分が覚醒したか、どの次元で覚醒したかで働き方や作用の仕方が違うのです。よって、能力者の能力は、個人により全く違うことになるのです。アストラル次元のエネルギーや、カラーナ次元のエネルギーをコントロールできる方の実施する治療や癒しの効力は、幽体離脱現象などと同じ

で、距離や時間に左右されないことは事実なのですが、現時点では、私としても説明の方法が全く分からない事柄なのです。

ところで、以前に気功師と称している方々の治療を経験したことがある方の場合には、私の治療を体験することにより、より一層、私の能力がどのようなものを理解して頂けるものと思います。ですから、気功治療やレイキなどと、私が実施する天啓気療を比較して頂きたいと何度も述べているのです。

【天啓気療の遠隔について】

原則的に対象者が目の前にいないので、直接エネルギーを流すことはできないのです。そこで、天啓気療を受ける患者さんの姿を思い浮かべながら、そして、様子をイメージしながら天啓気療を施します。

最近注目されている気功療法においても、本人がこの場にいないとしても、本人がどこにいるとイメージをすることや、写真などを使用することにより、実際に施術しているのと同等の効果が得られると主張されています。気の次元であるエネルギーは、物理的次元のエネルギーであり、個人の体内でも働いています。意識をすることにより身体の外側へも

出して、他人の身体に対しても働きかけることができます。しかし、気の次元のエネルギーは、せいぜい二メートル〜五メートルぐらいの距離までが有効であるとされています。それ以上離れてくると、効果が薄れてくるのです。ところが、意識の次元であるアストラル次元ですと、外国であろうとどこであろうと遠くまで届き、有効に働きます。そのところが、気功と私の能力の異なるところです。ですから、気の次元のエネルギーと、アストラル次元やカラーナ次元のエネルギーは、全く性質が異なるものなのです。

例えば、以前に気功の治療を受けたことがある方々が、後になって私のエネルギーを受けたならば、貴方の身体や感覚によって、全く異なっていることが分かるものと思います。ですから、気の次元でチャクラが目覚めたか、アストラル次元か、カラーナ次元か、どの次元でもって目覚めたかが重要な事柄なのです。

【病気とはどのようなもの】

一概には言えないと思いますが、血液、体液、生命エネルギーなどが、緊張やストレス【警戒心、嫉妬、哀しみ、臆病、憎しみ、病気などの恐怖】などにより滞り、自然治癒力が低下したことを称して病気と言っていると思います。病気とは、気が病むと書くことで

も理解ができると思います。しかし、私の考えとしては、病気とは、肉体及び精神状態などが自然の法則に即した状態にある場合には、身体には異常が発生しないし、無いので、健康体であり、その反対に、肉体及び精神状態などが自然の法則に即した状態で無くなった場合には、身体に異常が発生するので、病気になったなど述べていると思います。即ち、自然の法則に即した状態に肉体、及び、精神状態などがある場合には、病気とは述べないのです。要するに、自然の法則に即した自然なる生活をしている場合には、病気などには縁がないことになります。ですから、自然の法則に即した自然な態度にて生活をするためには、自然の法則に即した愛のあり方や、自然の法則に即した自我意識のあり方などが大事である、と何度も述べているのです。

近年の生活水準の上昇、医学の進歩、医療の充実などにより、日本人の平均寿命は世界に誇れるものとなっています。その一方で、社会は複雑化し、多くのストレスを抱え、ガン、糖尿病、高血圧、心臓病などの生活習慣病、うつ病などに代表される神経的障害など、心身ともに様々な病気などに悩む方々が多くなっています。特に、現代はあまりにも多くの経済的ストレスは勿論、職業の不安などを抱えているため、心の悩みなどは深刻になるばかりとも言える状況です。そこで大切なのが、天啓気療や呼吸法、瞑想や自律訓練などを実施して自我意識による緊張やストレスをほぐすことにより、自然の法則に即した自然

な態度にて生活をする心にも余裕が生じてきます。その心の余裕により、肉体的にも精神的にも安定感が増し、更には、自然治癒力が活発に活動してきたことにもなり、様々な病気や心の悩みなどから解放されることになるのです。

天啓気療を受けると、ほとんどの方が眠気や倦怠感を催してまいりますが、その眠気や倦怠感こそ、一番大切なストレスの解放そのものなのです。つまり、身も心もリラックスしている常態に他ならないのです。また、呼吸法や自律訓練法、瞑想法などの場合においても、身体の力が抜けリラックスした状態になり、眠気や倦怠感を催してきます。ですから、呼吸法や自律訓練法、瞑想法などは、誰であっても気軽に実施できる、最良のストレス解消法と言われているのです。従って、太古の昔から多くの方々が実施しているのです。ですから私も、多くの方々に薦めているのです。

【病気の原因は、大きく分けて三種類】

第一に、先祖や親からの遺伝によるもの

体型や顔が似ているのと同じで、性格や病気なども類似していることがあります。また、

えるような、本当に素晴らしく、まばゆいばかりの色とりどりの光を強烈にこちら側に向かって放っている光り輝く塊の中心部が見えたのです。暫くすると今度は、自分の意識には全く関係なく、座禅を組んだままその光の発生源に吸い込まれていったのです。その光の発生源にごく近くなった時、吸い込まれるスピードが極端に遅くなったのです。そこで、もう一度よく観察すると、五段ぐらいの階段があり、その天辺部分には光りの発生源があるように見え、そして感じたのです。しかし、そこにはよく言われる神様らしき姿は全く見えないし、感じられなかったのです。そこでもう一度よく見ると、極端に大きな人型のようなのがあぐらをかいているように見えるのです。その人型のように見えたものが、光を放っていたと理解する以外はなかったのです。その後、暫くすると今度は、私の肉体から離脱した意識が、座禅を組みながらその階段を滑るようにゆっくりとしたスピードにて昇り、その光の発生源に溶け込んだのです。その光の発生源に溶け込んだ時、私の肉体から離脱した意識は、神様と一体と化し、和合したように感じ、安堵感と満足感で興奮をしていた事を思い出します。この場合に体験した安堵感と満足感は、普通では全く体験が無いため、表現ができないほどであったとしておきます。それほどすごい事であり、体験した方であれば味わえないような気がいたします。また、本当にその光の塊の中に私自身がいるかのような感覚になったり、そして見えたりと不思議な現象ばかりがあったので

す。その後も、同程度の光に溶け込む事は何度かあったのですが、座禅を組んだままに溶け込んだとの意識はなく、意識のみが一気に溶け込んでいます。私の治療や癒しを受けると、表現のできない安堵感や満足感を感じますが、直接体験した方のみが味わえる訳であって、それと同様であり、実際に体験した方であれば、この安堵感や満足感については、説明を受けても分からないのかも知れないような気がいたします。

【すべてが神様からの贈り物と自覚・そして嬉しくて涙が】

神様らしき光の発生源に溶け込んで、神様と一体と化し和合したように感じて安堵感と満足感で興奮していた直後、今度は、ゴミを初めとし形あるもの、形がなくても感じるものなど、幽体離脱をした時に見たものや、過去に見たものは勿論、現在私の周囲に存在する全ての物が重なり合いながら、まばゆいほどの金や銀に光り輝きながら見えたり、その他の色に光り輝きながら見えたり、感じたりしてきたのです。すると不思議な事に、私の周りにいる方々は勿論、形あるもの、そして、目に見えないものまで全てが神様からの贈り物という感覚や意識状態になり、興奮すると共に中々落ち着く事ができませんでした。それからその後、どのような表現をしても言い尽くせないほどの大変幸せな気分になると

共に、本当の意味での安堵感があり、今日まで悩み続けていた様々な事柄から放されたように感じたのです。

その体験後、死ぬ事を初めとし、お金に対する執着や様々な物に対する執着などが極端に薄れてきたのです。そして、あらゆる事柄に対しても恐れる事が極端に減ってきたのです。その他、あらゆる事柄に対しても冷静に行動ができ、更に認めて許す事もできるようになり、今日までの私とは全く異なった意識状態になった事が不思議でならないのです。しかも、今現在であつても続けている事自体不思議でならないし、理解のできていない事柄なのです。

その後、暫く続いていたのですが、嬉しくて、嬉しくて、何もしていないはずなのに、自然に涙が出てきて泣けてくる事もしばしばあるのには大変驚き、そして感激した事が思い出されます。その時なぜか、涙を流しながら感激をする回数を重ねるごとに、心の中に存在していた過去の悩みは勿論、現在存在する悩みなどが極端に少なくなったのです。また、不思議なほどの嬉しさと安堵感があつた事を思い出します。現在であつてもその当時の事を思い浮かべると、心の奥底から感激し、当時と同じような体験をするのですから不思議なのです。この意識状態の変化の件は、現実であり事実なのでから、瞑想修行や呼吸法などは、精神状態の安定や意識状態の安定のためには、はかり知る事のできないほど

重要なものと考えられます。

ところで、私のところを訪れ治療や癒しを受けた方の中にも、自然に涙が出てきて泣き出す方がいる事は記述しました。その泣き出したほとんどの方が、極端な程の改善が見られる事も事実としてあります。この事を考えると、涙を流しながら泣く事は、最も簡単な心の解放であり、そして重要な事なのかも知れないのです。従つて、自然に涙が出てきて泣く事のできる現象は、ストレスの解放の方法として、今後最も注目すべき課題になるものと考えられます。また、現実問題として私が皆様に対して治療や癒しを行った場合には、私が神様と一体と化し和合したように感じて安堵感と満足感が得られたときと同様と考えられるのかも知れないのです。この涙が出てくる現象については、素直に涙が出てくる事が最も重要であるとして【天啓気療を実施しても改善しにくい方】のところで記述していますので、是非参考にして頂きたいものです。

【神様とは・愛とは・宇宙とは・自然とは】

この宇宙に存在するものすべてが、私自身と一体で同一のものであり、神様であり、愛であり、宇宙であり、自然であると気付いた時、なぜか納得できたような気がいたします。

なぜそれに気付いたのかは、私自体から離脱した意識（魂と思われる）が神様らしき光の発生源に溶け込み、神様と一体と化し和合したように感じ、安堵感と満足感に浸っていたところ、あれ何か不思議な感じがするし変であると気付いたのです。その時私の脳裏に、自然に存在する全てのものが愛そのものであり、神様そのものであり、そして宇宙そのものであると意識しようとした訳でもないのですが、意識上に湧きあがってきたのです。つまり、宇宙に存在するものは、すべてが一つであり、同一のものであるとなぜか意識として湧きあがってきたのです。この件は、現実なのですが、当時の記憶を最大限絞り出したとしても、不思議な事であったとしか表現はできない現象だったのです。また、良く考えたと判明するのですが、私が体験した全ての事柄も、自然であり、愛であり、神様であり、宇宙そのものも、すべてが同一のものであり一体と考えられます。これこそが愛の本質であり、神様の本質と考えられるもののなのです。ですから、自然の法則に即した自然なる愛も、神様も同一のものと考えられるのです。

この事を考えると、自然の法則に即した自然なる愛とは、即ち、自分に対して行う事も、他人に対して行う事も、別段の区別はなくなり、実行した事すべてが、そして思った事すべてが、自分に対して行った事になると考えられます。つまり、貴方に対してとか、神様に対してとか、愛を込めてとか、宇宙に対してとか、自然に対してとかの区別は全くない

事になると考えられます。要するに、自然の法則に即した自然なる愛が大事であると述べていますが、愛とは、男女間の愛や親子愛だけが愛であると間違って解釈している事が一般的ではありませんが、しかし、本来の愛とは、兄弟愛、人類愛、近所愛、民族愛など全てであり、そして、すべての事柄に対する愛も重要なのです。従って、どのような事を実行したとしても、全てが一体であって区別がない事になります。この事を理解しなければ、私は愛の事もわかり、愛があるなどとの発言はできない事になります。ですから、戦争などに、神様が守るとか、愛のためになどの言葉はないと自覚しなければならぬと思います。争いは当然にして不自然なものですから、考えるべき事柄なのです。

ところで、仏陀（お釈迦様）は、自分自身が難行苦行を実施し、悟りを開いた後、人間の生きる道は、難行苦行を実施する必要は全くなく『自然のあるがままである事が大事』であると説いたと言われています。この事を考えれば、私の述べている事と同様の事を述べているのかも知れないような気がいたします。

前記した部分の内容を指し示して、一般には、悟りを開いたと言われているのかも知れないような気がしています。そのように確信しても良いほど、感激した体験であった事も事実です。

【自律訓練法について】

病気を改善させるためには、最も手軽な方法として身体の力を抜くことが良いとされています。つまり、リラックスする方法が最も優れているとされています。その方法として自律訓練法があります。知識がなくても、誰であっても簡単にできる自律訓練法について記述しますので是非お役立て下さい。

この自律訓練法は、瞑想修行などの準備段階としても有効とされています。ただし、身体力が抜けリラックスしてくると緊張がほぐれ、倦怠感と同時に意識状態の自我意識が鎮まり、そして心も鎮まり、更には眠気も襲ってきます。従って、布団やベッドの上などにての訓練はさけ、畳の上などにて実施する事をお薦めいたします。その際実施する部屋の環境は、心が安定しやすい事が条件となりますので、静かな部屋である事が望ましいでしょう。

自律訓練を行う際の姿勢について

枕は、自分に合ったものを使用します。

一、仰向けになり寝る。

二、足先は、肩幅ぐらい開きまっすぐ伸ばしてできるだけ力を抜く。

三、腕は手首辺りで、握りこぶし一つ分ぐらい身体から離し、手のひらは内側から上側向き、指は少し内側に曲げ、力はできるだけ抜く。

自分自身にて誘導する誘導方法について

誘導に際しては、目を軽く閉じ次に示すように意識のみにて行えばより効果が上がります。

一、右腕全体に何気なくさりげなく意識を集中していると、腕の力が抜けリラックスして、段々、段々重くなる。段々、段々重くなる。力が抜けて重くなる。

二、左腕全体に何気なくさりげなく意識を集中していると、腕の力が抜けリラックスして、段々、段々重くなる。段々、段々重くなる。力が抜けて重くなる。

三、右足全体に何気なくさりげなく意識を集中していると、足の力が抜けリラックスして、段々、段々重くなる。段々、段々重くなる。力が抜けて重くなる。

四、左足全体に何気なくさりげなく意識を集中していると、足の力が抜けリラックスして、段々、段々重くなる。段々、段々重くなる。力が抜けて重くなる。

五、両足裏に何気なくさりげなく意識を集中していると、段々、段々、力が抜けリラックスしてきます。次に、足裏から、足首、ふくらはぎ、ひざ、太股、腰と何気なくさりげなく意識をすると、段々、段々、力が抜けてリラックスしてきます。更に、お腹、胸、首、額、頭と何気なくさりげなく意識をすると、段々、段々、力が抜けリラックスしてきます。そしてやがては、段々、段々、重くなってきます。

六、右手の手のひらにさりげなく意識を集中していると、ムズムズ、ピリピリするようになってきます。更に、意識を集中していると、暖かくなってきます。暖かい。暖かい。暖かい。

七、左手の手のひらにさりげなく意識を集中していると、ムズムズ、ピリピリするようになってきます。更に、意識を集中していると、暖かくなってきます。暖かい。暖かい。暖かい。

八、両足裏にさりげなく意識を集中していると、足裏から、足首にかけて段々と、ムズムズ、ピリピリするようになります。更に意識を集中していると、暖かくなってきます。暖かい。暖かい。暖かい。

九、全身にさりげなく意識を集中していると、何となく暖かくなってきます。そして、

全身の力が抜けリラックスしてきて、更に暖かく感じてきます。暖かい。暖かい。暖かい。

十、お腹にさりげなく意識を集中していると、本当に暖かくなると同時に気持ちよくてきます。そして、お腹の力が抜けリラックスしてきて、更に暖かく感じてきます。暖かい。暖かい。暖かい。

十一、額にさりげなく意識を集中していると、本当に涼しい感じがしてきます。そして、額の力が抜けリラックスしてくと同時に、気持ちが良くなり涼しく感じてきます。涼しい。涼しい。涼しい。

以上の十一項目を終了する頃には、緊張がほぐれてきてリラックスした状態になります。リラックスしていると脳波がアルファ波を出している状態になります。そこで、脳波がアルファ波の状態になったままで、自分の希望や願望を、心を鎮めさりげなく意識すれば良いのです。

脳波がアルファ波の状態希望や願望の成功イメージを思い浮かべますと、潜在意識に直接働きかける事ができ、希望や願望が達成すると言われています。ただし、自分の希望や願望は、常日頃十分すぎるほど意識上にあるはずですから、リラックスができ、力が抜

けた状態になれば十分に緊張が取れ、願望が達成できるものと思います。何度も、何度も、繰り返し返す事が大事なのです。「継続は力なり」と言われる所以ですから、是非実施する事をお勧めいたします。

【呼吸法や瞑想を実施する時の注意、及び意識のあり方】

呼吸法を実施する場合には、鼻から吸って口から吐くのですが、次のようなイメージをしながら行う事をお勧めいたします。「神様からの愛のエネルギーにより自分は満たされ、そして守られているから大丈夫である」と意識しながら実行すると良いでしょう。

まず最初に、神様からの愛のエネルギーを呼吸と一緒に頭頂部より吸い込んで、身体の中心部を通して下腹部まで下げ、そのエネルギーによって自分の身体全体が浄化されていると意識しながら、約二秒間息を止めます。その際、下腹部に意識することを忘れないようにすることが大事なのです。その後今度は、自分の身体を浄化した後のエネルギーを身体の中心部を通して頭頂部より吐きだし、その直後再び、約二秒間息を止めます。その際、自分の身体内部は、神様の愛のエネルギーにより浄化されたので、願いが叶えられると思いつくといふのです。

前記した一連の動作を繰り返すのです。なぜ神様からの愛のエネルギーを、呼吸と一緒に頭頂部より吸い込んで意識しながら行うと良いと薦めるのかは、時々ではありませんが、呼吸法や瞑想修行をしている方々の中に、頭部の調子が変わっていると訴えて、私のところを訪ねる方がおります。その際よく聞き取り判断すると、頭頂部に少しでもエネルギーの逃げ道があれば良いのですが、頭頂部が開放されていないため様々なエネルギーが充満してしまい、頭痛などの偏差現象や火車の原因を作ってしまった方がおります。この事を考えると、頭頂部は神様の領域と考えられている事を考えれば、神様と同程度の自然なる愛の精神状態に近づかなければ、覚醒はしないようなので十分に納得し、理解する事が大事であると思われれます。

この呼吸法は、腹式呼吸が最も良い方法とされています。しかし、よほどの訓練を積んだとしても、頭頂部から一気に最下部の下腹部まで息を吸い込む事は至難の業なのです。ところが、頭頂部より下腹部（スワディスターナチャクラ辺り）までなら楽に息を吸い込む事ができます。そこで、約二秒間息を止める間に、意識として最下腹部（ムーラダーラチャクラ辺り）まで下げる事をお勧めいたします。また、腹式呼吸とは、横隔膜と下腹を使って呼吸をしなければならないのですが、その際、息を吸いこむ場合には、下腹を膨らませ、吐き出す場合には、反対に下腹を凹まさない必要があります。その時、息を吸

にくい時には、背伸びをするような感じにすれば楽に吸えるようになります。反対に、息を吐きにくい時には、身体の力を緩めると同時に、少し前かがみになる事により吐き切りやすくなります。

息を吐く際には、口をごく小さく開き、細く、長く、吐く事に意識を集中して頂きたいのです。もつと良いのは、鼻から吸って鼻から吐くと良いと指導をする方もおります。どちらを選択するにしても、自分に合った方法にすれば良いと思います。また、息を吸いこむ、又は、吐き出す時間は、自分自身に合った長さで実施するのが最も良いのですが、可能な限り長時間になるように努力すべきだと思います。その際、吸う息よりも、吐く息のときの時間を長く取るのが良いとされています。

呼吸法の注意点として、呼吸法を始める場合には、最初に息を吐ききる事から始めなければなりません。息を吐かなければ新しい新鮮な空気を吸いこむ事はできないのです。それは、病気などの原因となると述べられているストレスなどを解消する場合と同じで、体内に滞っているエネルギーなどを入れ替えないければならないからです。

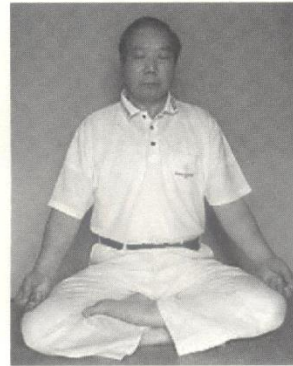
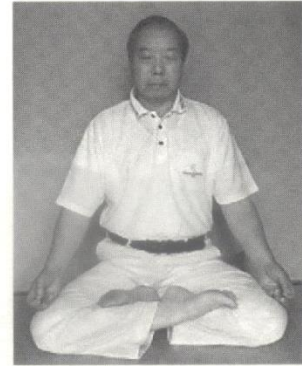
更に呼吸法に熟知してきた場合には、最初に、軽く目を閉じ、できるだけ身体の力を抜き、自分自身の周り全てに神様の愛のエネルギーが充滿し、自分自身もまたそのエネルギーにより優しく包まれていると意識いたします。次に、呼吸をする度に神様の愛のエネ

ルギーが自分自身の周りすべてより進入し、そして溶け込み、その神様の愛のエネルギーにより身体全体が浄化されていると意識する事をお薦めいたします。

身体を浄化する方法として、小周天や大周天が重要として薦める方がおりますが、私が体験した幽体離脱や神様らしき光の発生源に溶け込んで、神様と一体と化し和合したように感じた時、この世に存在する全ての物が一体であると感じ、そして理解をしたのですから、自分の身体の中だけで大局的エネルギーであるはずのエネルギーを巡らす事は、必ずしも正しい事にはならないと考えられます。この件の「一体である」については【神様とは・愛とは・宇宙とは・自然とは】のところで詳しく述べていますので参考にして頂ければ幸いです。

なお、女性の場合には、先天的に妊娠を想定し肺呼吸になっています。よって、下腹部を使つての呼吸には適さない事になります。従つて、意識的に十分なる配慮が必要なのです。

呼吸法や瞑想を実施する部屋の事です。一番静かな部屋で落ち着く部屋が良いのではないのでしょうか。そのように落ち着く部屋でない場合には、良く呼吸法や瞑想ができないかも知れませんので、是非そのようにして頂きたいのです。できれば、暗くできる部屋ならなお結構でしょう。座り方は、まず背筋を伸ばし姿勢を整えて座ります。この時の座り方は、足を交差させる結跏趺座（けっかふだざ）（写真右）又は半結跏趺座（はんけっかふだざ）（写真左）により足を組み、下半



身を安定させて座ります。特に組みにくい時にはあぐらを組んでも良いでしょう。それでも無理な場合には、椅子などに腰を掛け安定させて座ります。その際、椅子であっても、畳や床であっても、しっかりと背筋を伸ばし安定する座り方をします。更に、お尻に座布団などを当てる腰が安定し座りも安定します。その時、肩は勿論のこと、腕全体の力を抜き、手のひらを上方に向け、更に、親指と人差し指を軽く合わせ膝の上に置きます。背筋は伸ばしますが、あごを浅くひき、顔はやや前に伏せ軽く目を閉じます。ここで大事なのは、背筋を伸ばした姿勢を保ちながら全身の力をできる限り抜く事です。チャクラの活動が活発になりだすと、エネルギーと思われるものにより、手の平に、微弱な電気を流しているような痺れや痛みのようなものを感じるようになります。そこで、指を合わせて、エネルギーを流すアースの状態にする事により、痺れや痛みのようなものを緩和する事がで

きます。

意識のあり方には、それぞれ特徴があつて当然と思いますが、私がこの方法が一番良いと感じたものを記述いたします。まず、自分自身の意識を上空二メートルぐらいに置き、その部分と、頭の天辺部分にあるサハスラーチャクラが、いつでも和合し繋がっていると意識し、更に、上空に丸い傘の形状をしたものが存在し、その丸い傘の形状をした部分より、神様の愛のエネルギーが自分に対してサンサンと降り注ぎ、その神様からの愛のエネルギーにより自分は十分に満たされているから、何があっても大丈夫である、と意識をしながら実施する事をお薦めいたします。もっと呼吸法や瞑想の体験が進んできた場合には、まず、軽く目を閉じ、できる限り身体の力を抜き、身体の周りすべてに神様の愛のエネルギーが充満し、優しく包まれ、そして溶け込み、その神様の愛のエネルギーにより、身体全体が浄化されていると意識する事をお薦めいたします。

それから、多くの気功教室や瞑想教室などにおいて呼吸法や瞑想などを指導する際、身体の中に存在する悪いエネルギー（邪気）を祓う必要があるなどと述べられています。そのような事は考えず「私は確かに今日まで、自然に即した生活状態ではなかった。しかし、身体の中には元々そのようなものは、最初から存在せず、ストレスによる滞りがあるだけであり、元々綺麗なものだから、大丈夫である」とイメージをする方が良いのです。

なぜなら、そのような邪気があるなどを認める事は、自分から自分自身は汚れていると認めるようなものです。それでは、最初からストレスの現況を発生させている事になってしまいます。

ところで、チャクラに意識を集中しながら行う呼吸法や瞑想法を薦めている方がありますが、私がい実際に体験した様々な現象を検討することにより、おのずと危険が隣り合わせである事が理解できると思います。従って、よほどの覚悟が備わった方でない限り、お勧めする事はできません。その他、心を安定させリラックスする方法として、自律訓練法や呼吸法の方法などを念頭に置きながら、自分なりに工夫する事でも良いのではないのでしょうか。

【無意識の世界について】のところでも記述していますが、その他の瞑想の方法として、まず、自分自身の意識の中に、深く掘り下げられている井戸を想像いたします。その井戸は、現次元から神の世界に通じる空間であると意識します。次に、意識を集中しながら過去に向かって意識をさかのぼらせていきます。そうすると、過去に自分自身が体験した事柄が意識上に浮かび上がってきます。例えば、過去にどのような体験をしているかなどが浮かんできます。更に時間をさかのぼっていきますと、私が体験したような様々な現象が見えたり、感じたりしてきます。その時、嬉しい出来事に出合った場合はよいのですが、

想像もしたことが無い恐ろしい事柄も意識上に浮かんでくることもありますから、その時は、ああ、このような事柄もあったのだとさりげなく意識しながら認めることが最も良いように感じます。

要するに、病気や悩みなどの原因が過去にあることが知られているのですから、その過去に体験した事柄を認め許し受け流す必要があるのです。更にその時、脳波がアルファ波になっているので、成功して希望が叶えられている様子を何気なく意識すれば良いのです。そうすると、様々な悩みからも解放され、希望が叶えられると言われています。更にもつと意識の集中が進むことにより、更なる心の安定が得られ、私が、様々な体験として記述していることと、同様の体験をすることになると思います。

【私の現在の状況について】

幽体離脱体験者の事などが書かれた書籍などを拝見いたしますと、意識が身体より外れた場合には、トンネルらしきところを潜り抜ける事があるように書き記されています。また、身体と意識が紐のようなものでつながっている、と多くの方が証言をしています。し

かし、私の場合には今日まで、一度たりともそのような体験はありません。それから、現在の時点では、私の場合には、意識が外れる事がなくなっております。なぜ意識が外れなくなったのかをよく検討しますと、どうも自分自身の身体があるはずなのに、目を閉じたりしますとなぜか意識だけになり、あるはずの肉体が透けて見えたり、感じたりするので。その事でも分かるように、肉体自体の自我意識が薄れているため、肉体から意識が外れていくのが自覚されなくなっているのかも知れません。それと最近では、自分が横になり寝ているはずなのに、宙に浮いているような、透明人間にでもなったように感じる不思議な感じがしてならないのです。

しかし、以前は、意識が外れ、光が見える、光の塊が身体めがけて入ってくる、意識が外れて飛んで行き、光の塊に和合したように溶け込む、更には、建築物や色々な景色、人物、そして自分自身までもが何千回となく光り輝いていたのです。その際、光には必ず色が付いている事や、物体が関係していたように感じていた記憶があります。最近では、光り輝いてはいないのだけれども、景色や色々なものが見えたり、感じたりするようになっていきます。ところが不思議な事に、見えたり、感じたりする景色や人物、更には、物体なども、自分の肉体のようにやはり透けて見え、その見えたり、感じたりする物体の向こう側も、やはり透けて見えるのです。ごく最近では目を閉じるとすぐに、周りに存在

する全てのものが消え去るようになってきています。透けたり、消えたりする理由をよくよく考えてみると、身体や魂に蓄積していた汚れたエネルギー（警戒心、臆病、憎しみ、その他の病気などの恐怖心）などが、以前にチャクラの覚醒が始まった時に黒い塊となって放出したため、現在のエネルギーは、身体や魂が綺麗に浄化され透けて見えるのではないか、と推測ではありますが、私自身はそうのように解釈をしています。

本当の事を申しますと、私自身もチャクラやクンダリーニの事などあまりよく知っていない訳でもなく、何がどうなっているのか最初のうちは、途方に暮れるばかりであったのです。しかし、色々な不思議な体験を繰り返すたびに、今度はどのように能力が変化して行くのかな、と期待をするようになったのです。ですから、この書籍に書かれてある事を、貴方の修行のために参考にして頂けたなら、私も苦勞をした事が報われます。

【私からのことば】

この書籍に書かれている事は、現実には起こった私の身体や意識の変化を書き記したものです。そのため、多くの方々が現在までに書き記した書籍などとは、異なる表現になっているところが数多くあります。私には、経験不足な点などがあるとは思いますが、興味の

ある方や修行をなさっている方々のためになればと、私自身が体験した事を忠実に書き記したつもりです。ただし、様々な不可思議な体験の中には、表現が困難であった事が数多くありました。なにせ、どのように表現をし、書き記したらよいのか、見当どころか想像もつかない事が数多かつたのです。

私が、様々な不可思議な体験をする中で、瞑想や呼吸法などの修行をする場合には、絶対に注意をしなければならない、と気付いた事を書き記したいと思います。呼吸法や瞑想を実施する際に、身体の中に悪いエネルギーやカルマなどが存在しているとイメージをするのではなく、そのようなものは最初から存在せず、私は大丈夫であるというイメージしながら行った方がよいような気がいたします。なぜなら、私が体験した幽体離脱や神様らしき光の発生源に溶け込んで、神様と一体と化し和合したように感じた時、この世に存在するすべてのもの（すべてのものとは、物質として形のあるものは勿論、形がなくても感じるものなどを含む）には、表裏は存在するが、一体であると感じると共に理解をしたのです。従って、善も悪もない事になると解釈しなければなりません。この事は実際問題として、例えば、生は善で正しく、死は悪で間違っている。健康は善で正しく、病気は悪で間違っている。などと解釈して理解している事にもなり兼ねず、必ずしも正しい事にはならないと考えられます。

次に、光の世界なのか、無意識の世界なのか、それとも、神様の世界（宗教の教えではマンガラの世界）なのか良く分からないのですが、その良く分からない世界に入り込んで行く時に、どのような表現をしても、絶対に足りないほどの恐怖感を味わう事を、知識として記憶しておかなくてはならないような気がいたします。どのような事が起こるかと申しますと、自分の存在はおろか、地球までもが自分の記憶から消えるのです。そう、物質の世界である三次元の世界のすべてと言っても良いかも知れませんが、一瞬にして消えて無くなる感じの体験があります。そうですね、簡単に言ってしまうえば死、または、無とか空そのものです。そう、一般に言われている死を恐れているうちは、うまく修行はできませんし、私の体験した事があまりよく理解できないような気がいたします。

【線維筋痛症であつても改善する】

線維筋痛症が改善するなど聞かされても、信じられない方が多いものと思います。線維筋痛症に悩んでいる本人は勿論、医師であつても、改善などあり得ないものと理解をしています。しかし天啓気療によって、改善と言うか完治と言うか、素晴らしき現象が現われています。

私は長年、天啓気療を実施してきました。その中でも心に残る改善例として、線維筋痛症患者の例があります。何故心に残っているかと申しますと、線維筋痛症によって六年前から体全体に激痛があり、帰りが心配である何度も述べていた方が、一回の天啓気療を受けただけで痛みを感じなくなったのです。また、二十数年間全身に激痛があった線維筋痛症の方の場合にも、一回目の天啓気療後に改善の兆しが歴然と現れています。更に、十数年間激痛に悩んでいた方の線維筋痛症の場合にも、一回目の天啓気療により歴然として改善がみられたのです。更に、対人関係の調和、開運、学習能力の向上、運動能力の向上などにも効果が表れたのです。

線維筋痛症の場合、原因も分からず治療法も確立していません。その為、改善もまた難しいとされています。その線維筋痛症が、数回の天啓気療によって改善をしているのです。この方々の場合、本当に線維筋痛症だったのかと疑いを持たれても不思議ではないでしょう。しかし間違っていないのは、この方々の診察を行い、線維筋痛症と断定した方は全て病院の先生であることです。

線維筋痛症の場合、テレビをはじめマスコミなどにて取り上げられてもいますが、一般的な常識では改善するなどと考えられないと言われています。だからと言って、簡単に諦めてはならないのです。何故なら、私のような、常識では全く考えられないような能力を

発揮する者も現実存在するのです。

体験談について書き記す必要があるとは思いましたが、ここに記載することは避けます。理由は【天啓気療を正しく知って頂くために】のところに記述していますので、参考にして頂ければ幸いです。

あとがき

この書籍の内容は、哲学的になり過ぎていると感じる部分が多々あります。例えば、心のあり方とか、意識のあり方とか、自然の法則に即した愛のあり方とか、考えてみれば、このような事柄は、病氣などには全く関係がないようにも考えられます。ところが、私が治療をしていく過程において、この事柄が最も大事であると考えなければ、絶対に納得や理解ができない事もまた事実です。確かに、そのようなばかげた事と思われそうですが、一例として例外がない事もまた事実です。もし貴方が、チャクラの覚醒やクンダリーニの上昇を体験したいのなら、また、病氣から一日も早く開放されたいのなら、是非、心のあり方や自然の法則に即した愛のあり方について思考して頂き、常に心掛ける事をお勧めいたします。

再度述べますが、もし貴方が、他人に対しての様々な件に対して、尽くせる立場にあっても尽くしていない場合や、これからも尽くしていく心が内在していない場合には、まずチャクラの覚醒やクンダリーニの上昇など、無理と考えなければなりません。また、現在まで貴方が行ってきた行為や、これから行なおうとする行為は、自然であり、自然の法則に即した自然なる愛ある行為であり、他の方々のためになる行為であるかなども問題になるような気がいたします。能力であっても、健康であっても、自然の法則から検討して必要の無い方には、たとえ強く望んだとしても与えられない事も、事実問題としてあり

ます。貴方にとってその望みは、自然の法則から検討して相応しい望みであるのか考えてみるべきです。どのような事柄に対しても、心のあり方や自然の法則に即した愛のあり方が影響を与えていることは、紛れもない事実としてあるので注意が必要です。ですから、貴方の望みが自然の法則から判断して相応しい場合には、思いもかけない程素晴らしい体験をすることになります。その体験などについては、自分なりに考えてみることをお勧めいたします。

ところで、西洋医学の先進国であるイギリスでは現在、スピリチュアル・ヒーリングとして、一般の診療の一部として病院内にヒーリング部門が置かれているそうです。普通の内科的治療にするか、ヒーリングにするか、あるいは併用治療でいくか、基本的には患者さん個人の選択により実施されているそうです。ヒーラーになるための資格試験などもあり、更に、患者にとっては最も気になる医療保険なども勿論対象になるというから実に素晴らしいものです。日本の医療機関においても、西洋医学一辺倒ではなく是非そうなつてほしいと願うばかりです。スピリチュアル・ヒーリングとは、祈りと手かざしにて癒しや治療を実施するという意味であり、日本の医療機関では、全くといって言い過ぎではないほど馴染みのない言葉や行為です。ましてや祈りとなると、日本では宗教であり、インチキな行為などとして軽蔑されることが多いが、イギリスにはキリスト教を受け入れ

ている方が多いので、手かざしによる癒しや治療の方法も気軽に受け入れるものと思われる。《キリストは、手かざしでは世界的に有名な方なのです》

では、日本ではどうでしょうか。一般の方々にヒーラーや手かざしについて話をするだけでも、なんだい宗教か、馬鹿なやつだとか、あの人は嘘つきであり、人を騙しているなどと言われるのが一般的と言っても良いでしょう。日本では特に、宗教を気軽に語り、また、目に見えないエネルギーなどを受け入れる事は、要因がはっきりしている訳ではありませんが、タブーとされ、敬遠される事が多いのです。従って、多くの皆さんが理解や納得をして気軽にヒーリングを受け入れる事は困難であり、無理があるのかも知れないのです。しかし皆さん、よく考えてほしいのです。自分が納得できる事や、現代科学にて証明されたもののみが正しいとは言えない事を知っておくべきでしょう。生命、愛、思い、喜び、怒り、哀しみ、楽しみ、苦しみ、痛み、だるい、疲れる、しびれる、寒い、暑いなど、その他の様々なエネルギーなどは、目には見えなくとも確かに存在し、そして感じ、更に、科学的に絶対に説明できないものも、現実には大変多くあります。例えば、地球が宇宙に浮いていて、自転をしながらとてもないスピードにて飛んでいる、と言われても納得できるでしょうか。この例は、科学などには全く説明できていないのですが、皆さんの方でも疑う事なく認めています。

私は、人生とは心のあり方の鏡であるといつも思っています。何故なら、この書籍の中にも何度となく、意識的であろうが、無意識的であろうが、良き事であろうが、悪しき事であろうが、心の中に描いた事は実現すると述べてきました。要するに、現実には自分の周りで発生する事柄は、自分自身にて望んでいると解釈しなければならないのです。ですから、何度も書きますが、病気などの事柄を心の中に恐怖などとして、理由はどうであれ絶対に思い描いてはならないのです。

ところで、日本の神社や神棚には、神鏡が備えられている事が常識となっています。この神鏡が備えられている理由は、神様の御霊を表すと同時に、神様に対して誓いを立てる方々に対しては、自分自身の心を写しだすため、そして、自分自身に対して誓いをあらたにするために備えられている。と、私としてはそのように考えています。従って、宗教などの場合であっても、私が述べている事と同様に、心の中に思い描く事を重要視しているものと考えられます。

最近、心を落ち着かせたり、精神状態を安定させるのに大変良いとして、多くの方々が行っている座禅や瞑想について述べておきたいと思います。心を落ち着かせたり、精神状態を安定させたりするためには、座禅や瞑想を試みるのも良いのですが、注意点がありませんので述べておきたいと思います。座禅や瞑想を試みた場合、私が体験した、光を見る、

音が聞こえる、身体が異常に熱くなる、幽体離脱が始まるなどの体験が始まった場合には、くれぐれも注意を怠らないようにして頂きたいのです。それは、私が体験した事柄と類似した現象に悩まされ、悩み苦しむこともあり得るからです。

最後になりますが、天啓気療と類似している治療法について説明をいたします。

私が実施している天啓気療の方法と類似しているものには、多種多様の治療法があります。中でも、身近なものとして、気功術や気功治療、気功整体、中国気功、医療気功、外気功、レイキ治療などがあります。これらの治療法は、誰であっても訓練をすることにより可能となります。よって、誰にでも簡単にできるとして、多くの教室や学校と称されるものなどが存在しています。

次に身近なものとして、霊的治療による方法です。この治療法は、誰であっても持っている霊的な力や、念の力などによる治療のことを指しています。自分の念を集中させ、病気などに悩んでいる方に対して影響を与え、正常な状態に導くものです。

次に挙げられるのが、私が実施している天啓気療の方法です。この治療法を実施できるようにする為には、私が体験したチャクラの覚醒やクンダリーニの上昇体験の後でなければ出来ないといわれています。その能力は、神様から授け与えられた能力であるとか、サイの能力であるとか、超能力であるなどと述べられています。

著者プロフィール

北沢 勇人（きたざわ はやと）

昭和 25 年 7 月 25 日生まれ

昭和 49 年 職業訓練指導員 合格

昭和 55 年 一級建築士 合格

昭和 55 年 宅地建物取引主任者 合格

昭和 60 年 一級建築施工管理技師 合格

能力開発の目的で、身体の力が抜け、リラックス状態の時に出る脳波、アルファ波をいつでも出せるように呼吸法や瞑想などを続け、チャクラの覚醒やクンダリーニーの上昇体験をする。その際、強力な光を見たり溶け込むなどの体験もする。それ以来、病気を改善させたり、癒したりする特殊能力が発揮できるようになる。病に悩む方にも瞑想修行をしている方にも大切な実体験に基づく案内書。著書に、「天啓気療・病を改善し、魂を救済する、自然法則に基づいた愛のヒーリング」（現代書林）「天啓気療の神髄・線維筋痛症に光りをもたらす驚異の療法」（たま出版）などがある。

住所 福島県南相馬市原町区深野字宮平 117 番地の 1

TEL. 0244-22-6823 / FAX. 0244-23-2672

●東京都内にても開院。

●ホームページを公開。《天啓気療》をキーワードに検索してご覧下さい。

ここに示した何れの治療法の場合も、目に見える事柄ではないため、騙されたとの話も多く聞くことになります。

この書籍には、信じられないことばかりが記載されており、理解するのには無理があるようにも感じられます。しかし、事実に基づいて書き表していますので、貴方のこれから的人生のためにお役立て頂ければ、私の苦勞も報われるものと思います。是非、そのようにして頂ければ幸いです。